

Compass セットアップマニュアル Windows 10 用

2025年4月17日版

■試験関係者向け資料 ■株式会社 オデッセイ コミュニケーションズ

会場 ID :

※ Windows10 のサポートは 2025/10/14 で終了となります。

目次

1. はじめに	1
1.1. お問合せ窓口	1
1.2. Web サイトについて	1
2. Compass について	2
2.1. Compass ご美施可能な試験	2 2
2.2. Compass と共行可能な試験	2
2.4. 必要システム構成	3
2.4.1. MOS、IC3 など(ACPro CC 以外)	3
2.4.2. ACPro CC	4
3. 試験環境の構築	5
3.1. 試験専用環境の構築	5
3.2. プロキシ、ファイアウォール利用時の注意点	6
3.3. 試験マシンのセットアップの流れ	/
4. Windows 10 の設定	8
4.1. 使用可能なエテインヨン、ハーンヨン	8 8 Q
4.3. 試験マシン用環境設定	9
4.3.1. 試験用ユーザーアカウントの作成	9
4.3.2. 自動更新の無効化(グループポリシーの設定)	. 12
4.3.3. Windows Update サービスの停止	. 13
4.3.4. セキュリティに関するメッセージの設定	. 14
4.3.5. コンピューター名とワークグループの設定	. 14
4.3.6. ドキュメント フォルダーの場所の設定	. 15
4.3.7. 電源オプションの設定	. 15
4.3.8. 日付と時刻の設定	. 16
4.3.9. システム音量の設定	. 16
4.3.10. 拡張子の表示	. 17
4.3.11. 通知とアクションの設定	. 17
4.3.12. ディスプレイの設定	. 18
4.3.13. プリンターの設定	. 18
4.3.14. Xbox Game Barの無効化	. 19
4.3.15. 3D Objects フォルダーの作成	. 19
5. Office アプリケーションの設定	.20
5.1. Office アプリケーションのインストール時の注意点	. 20
5.2. 使用可能な Office 製品	. 20
5.3. Microsoft 365の設定	. 21
5.3.1. Microsoft 365 のハーンヨン唯認	. 21
5.3.2. テーダの保存光、ユーザー名の唯認(365 共通)	. 23 74
5.4. Office 2019 の成定 $5 4 1$ Office 2019 のバージョン確認	· 24
5.4.1. Office 2019 のパーンヨン唯記	24
5.4.3 Outlook 2019 の設定(2019 共通)	27
5.5. Office 2016 の設定	. 29
5.5.1. Office 2016 インストール形式の確認	. 29
5.5.2. データの保存先、ユーザー名の確認(2016 共通)	. 34
5.5.3. Outlook 2016 の設定(2016 共通)	. 35
6. Adobe アプリケーションの設定(ACPro CC のみ)	.36
6.1. アプリケーションのインストール	. 36
6.2. 環境設定	. 37
7. その他の設定	.38
7.1. 不要なソフトウェア・ツールの削除、COM アドイン解除	. 38
/.2. 既定のフロクラムの設定	. 39

7.3. IME ツールバーの設定	
7.3.1. IME ツールバーをタスクバーに固定する設定	
7.3.2. 画面中央に IME 入力モード切替の通知を表示する	
7.3.3. 予測入力を無効にする設定	
7.4. Adobe Acrobat Reader の設定	
7.4.1. Adobe Acrobat Reader のインストール	
7.4.2. Adobe Acrobat Reader の設定	43
7.5. Google Chrome の設定	
7.6. Microsoft Edge の設定	
7.7. Microsoft .NET Framework の確認	
 7.8. OneDrive のリンク解除	
 7.9. 保牟設定パッテノアイルTFIX 0. Comments の記念 	
8. Compassの設定	
8.1. Compass のセットアックの流れ	48
8.2. Compass のインベイ・ルー 8.3 試験環境の進備	
831 初期設定 (試験会場と更新のタイミングの設定)	49
832 アップデートの適用	50
833 詳睑のダウンロード	51
8.4. リハーサル試験の実施(MOSのみ)	
8.5. 試験会場の変更	
8.6. IC3 GS5 の事前確認	56
8.6.1. 付属のソフトウェアのインストール確認	56
8.6.2. 付属ソフトウェアの再インストール	56
8.7. 更新ファイルのインポートとエクスポート	57
8.7.1. 更新ファイルのエクスポート(1 台目マスター用の準備)	57
8.7.2. 更新ファイルのインポート(2台目以降のマシン)	
8.8. その他の項目について	60
8.8.1. About compass	60
8.8.2. システムチェック	60
8.9. Compass のアンインストール	
9. 設定チェックリスト	64
9.1. 必要システム構成	
9.1.1. MOS、IC3 など(ACPro CC 以外)	
9.1.2. ACPro CC	65
9.2. Windows 10 の設定	
9.3. Office アブリケーションの設定	
9.4. Adobe Creative Cloud の設正	
9.5. での他の設定 9.6 Compass の設定	۵۵ ډو

• Microsoft、Windows は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

- Adobe、Reader は、米国 Adobe の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- その他、記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 株式会社オデッセイ コミュニケーションズの承諾を得ずに、本マニュアルの一部または全部を弊社契約試験会場で使用する以外に無断で転載・複製することを禁止します。
- 本マニュアルでは便宜上 IT Specialist を ITS、Microsoft Certified Fundamentals 試験を MSFUND、アドビ認定プロフェッショ ナルを ACPro と省略しますが、ホームページや配布資料に記述する際は省略表記できませんのでご注意ください。
- •本マニュアルの情報は、2025年4月17日現在のものです。最新情報は、会場サポートサイトをご確認ください。

改版履歴	
2024/09/11	Adobe CC 2021 終了、Adobe CC 2024 開始に伴い更新
2025/04/17	Microsoft 365、Adobe CC のサポートバージョン変更。削除対象のツールを追加。Compass の設定画面を最新 に更新。

1. はじめに

このマニュアルは、Certiport 社の試験配信システム「Compass」(コンパス)のセットアップマニュア ルです。Windows 10 マシンで MOS 等実施の試験環境を構築する場合は、必ずこのマニュアルに従 ってセットアップを行ってください。

1.1. お問合せ窓口

■ インストールでトラブルなどが発生した場合は、以下のサポート窓口までお問合せください。

■ 受付時間中は、詳細をお伺いしますので、電話にてご連絡をお願いします。

		試験会場		受験者専用
電話番号	受験者に	012	0-350-912	各公式サイトの問合せ フォームをご案内ください。
Eメール	▲ 発内宗正! 	atc@od	yssey-com.co.jp	mail@odyssey-com.co.jp
	技術サポ-	-ト	事務手続き	亚口 10,000,17,20
受付時間	月曜~土曜 9:0 日祝 9:00~18	00~19:45 :00	平日 9:00~18:00 (土日・祝日を除く)	平日 10:00~17:30 (土日・祝日を除く)
サポート 内容	 試験環境の構 試験中のトラ 試験の申込 	築 ブル	 ・契約内容の追加、変更 ・入金状況の確認 	・試験全般の問合せ

*緊急性の高い案件(試験トラブル・マシントラブル・申込間違い等)は、原則お電話でご連絡ください。 *お問い合わせの際は会場 ID をお知らせください。

1.2. Web サイトについて

- 試験管理サイト(会場サポートサイト) https://ocisupport.odyssey-com.co.jp/
 - 試験管理、試験会場向けの各種情報、マニュアル類等のご案内
 - (株)オデッセイ コミュニケーションズ運営(一般には非公開)
- Certiport Web Portal https://certiport.pearsonvue.com/
 - 試験結果の確認、第三者への公開
 - Certiport 運営
- 受験者 ID 登録・デジタル認定証 https://www.odyssey-com.co.jp/id/
 - 受験者 ID の登録、試験結果の確認方法、受験者 ID の統合などのご案内
 - (株)オデッセイ コミュニケーションズ運営

2. Compass について

2.1. Compass で実施可能な試験

Windows	10 + C	ompass	では、以	し下の試験	検を実施	できます	o				
Windows 10 Pro	MOS 365	MOS 2019	MOS 2016	IC3	ITS	MCE	CCST	MSFUND	ACPro CC	ACPro Express	Swift
バージョン 22H2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

注意!

ACPro Express の試験は Adobe CC ライセンスやアプリのインストールは不要です。

2.2. Compass と共存可能な試験

Compass をインストールした試験マシンは、Compass Cloud、Odyssey CBT の各試験と共存できます。

2.3. Compass セットアップファイルの入手、バージョン確認方法

最新版の Compass のセットアップファイルは、会場サポートサイト TOP>試験システム>Compass (セットアップファイルのダウンロード、アップデート情報)からダウンロードしてください。 バージョン情報についても、会場サポートサイトをご確認ください。

2.4. 必要システム構成

2.4.1. MOS、IC3 など(ACPro CC 以外)

:	システム	必要構成
CPU		デスクトップパソコン用のマルチコアプロセッサ *1 Windows エクスペリエンス インデックス 5.0 以上 (6 以上推奨)
RAM		8GB 以上
HDD · S	SD	C ドライブの設定容量 100GB 以上推奨 空きデータ領域 15GB 以上推奨
0S *2		Windows 10 Pro 64 ビット版 ・ 2022 Update バージョン 22H2
	365	Microsoft 365 Apps for enterprise 64 ビット版(Version 2408)*3 Microsoft 365 Apps for business 64 ビット版(Version 2408)*3 Office Professional 2021 64 ビット版(Version 2408)*4
Office	2019 Microsoft Office Professional Plus 2019 64 ビット版(Version 1808) Microsoft Office Professional 2019 64 ビット版(Version 1908)	
	2016	Microsoft Office Professional Plus 2016 32 ビット版(16.0.4266.1001) Microsoft Office Professional 2016 32 ビット版(16.0.7571.2109)
	サイズ	17 インチ以上
画面 *5	解像度	基本:1280×1024 以上(ワイド画面可)*6 IT Specialist、MCE、MSFUND、IC3、CCST、Swift:1024×768 利用可
	文字サイズ	100%
キーボー	·ド	JIS 配列 日本語キーボード(106 以上)
マウス		光学式 2 ボタンホイールマウス
プリンタ		試験マシンから 300dpi 以上の A4 サイズで印刷可能なこと
0S アカ	ウント	Administrator 権限のあるユーザーでセットアップ、試験実施
~ 密/言理 控	I	インターネット常時接続
泄 1后垛垷	5	HTTP(80 ポート)および HTTPS(443 ポート)で、双方向通信を確立
		Google Chrome または Microsoft Edge Chromium 版 *7
その他の ソフトウ) ' ተ ፖ	Adobe Acrobat Reader
		Microsoft .NET Framework 4.7以上

*1 ノート PC の場合、外付モニタ、キーボード、マウスが必要です(参考:会場サポートサイト TOP>よ くあるご質問>会場契約・登録変更>登録マシンについて(ノート PC の登録))

*2 Windows 10 Pro 以外のエディションはサポート対象外です。

*3 Web アプリ版は実施不可です。

*4 LTSC 版は実施不可です。

*5 複数のモニタ接続は不可。接続している場合は、サブモニタの電源を切ってご利用ください。

*6 MOS はアプリケーション画面が著しく小さくなるため、1024×768 は利用できません。

*7 レガシー版(2020年1月15日以前のVer)は試験実施不可です。

2.4.2. ACPro CC

÷	システム	必要構成 *1
CPU		デスクトップパソコン用のマルチコアプロセッサ *2 Windows エクスペリエンス インデックス 5 0 以上 (6 以上推想)
RAM		8GB以上
HDD	SSD	C ドライブの設定容量 100GB 以上推奨 空きデータ領域 15GB 以上推奨
OS *3		Windows 10 Pro 64 ビット版 ・ 2022 Update バージョン 22H2
	2022	Adobe Creative Cloud 2022 • Photoshop 2022 Version 23.0 ~ 23.5.5 • Illustrator 2022 Version 26.0 ~ 26.5.3 • Premiere Pro 2022 Version 22.0 ~ 22.6.4
Adobe CC *4	2023	 Adobe Creative Cloud 2023 Photoshop 2023 Version 24.0 ~ 24.4.1、24.5、24.7、24.7.1 (24.3、24.6 は対象外) Illustrator 2023 Version 27.0 ~ 27.8.1 Premiere Pro 2023 Version 23.0 ~ 23.6
	2024	 Adobe Creative Cloud 2024 Photoshop 2024 Version 25.0、25.2 ~ 25.5.1、25.7 (25.1、25.6 は対象外) Illustrator 2024 Version 28.0 ~ 28.6 Premiere Pro 2024 Version 24.0 ~ 24.5
	サイズ	17 インチ以上
画面 *5	解像度	ワイド画面 1280×800 以上(推奨:1920×1080)
_	文字サイズ	100%
キーボー	·ド	JIS 配列 日本語キーボード(106 以上)
マウス		光学式 2 ボタンホイールマウス
プリンタ	-	試験マシンから 300dpi 以上の A4 サイズで印刷可能なこと
OS アカ	ウント	Administrator 権限のあるユーザーでセットアップ、試験実施
潘信谔培	ł	インターネット常時接続
迎旧绿功	5	HTTP(80 ポート)および HTTPS(443 ポート)で、双方向通信を確立
7		Google Chrome または Microsoft Edge Chromium 版 *6
その他の ソフトウ) 'エア	Adobe Acrobat Reader
	-	Microsoft .NET Framework 4.7以上

*1 ACPro を実施する場合、Adobe 公式サイトで公開されている各アプリケーションの必要システム構成 に準拠してください。

- *2 ノート PC の場合、外付モニタ、キーボード、マウスが必要です(参考:会場サポートサイト TOP>よ くあるご質問>会場契約・登録変更>登録マシンについて(ノート PC の登録))
- *3 Windows 10 Pro 以外のエディションはサポート対象外です。
- *4 第三者利用可能な Adobe CC ライセンス(共有デバイスライセンス)が必要です。
- *5 複数のモニタ接続は不可。接続している場合は、サブモニタの電源を切ってご利用ください。
- *6 レガシー版(2020年1月15日以前の Ver)は試験実施不可。

3. 試験環境の構築

受験者情報の確認、試験結果のアップロードを行うため、試験マシンはインターネットに接続されてい る必要があります。試験マシン以外には、試験結果レポートの印刷用プリンターが必要です。共有プリ ンターは、印刷負荷がかかるため、試験を実施しないマシンに接続して使用してください。プリントサ ーバの使用を推奨します。



3.1. 試験専用環境の構築

試験用の OS 環境に、講座用のプログラムやツール、模擬試験プログラムなどがインストールされていると、試験実施時のトラブル要因となります。また、同じ環境に複数バージョンの Office をインスト

ールしての試験実施はできません。

以下のいずれかの方法で、

試験専用環境を構築してください。

- 運用例 1:試験専用の PC を用意
- 運用例2:Windows 付属のブートマネージャーを利用して、講座環境と試験環境をそれぞれ構築。 試験実施のときは試験環境のブートで起動。
- 運用例 3: Norton Ghost など、市販のディスクイメージソフトを使用して、講座環境と試験環境をそれぞれ構築。通常は講座環境を利用して、試験実施のときに試験環境を復元。(複数マシンに同時にイメージ展開するときは、ライセンス認証にご注意ください。)

注意1 「瞬快」など、マシンを起動したときに各種設定を初期化するツールやソフトウェアは、使用しないでください。試験を正常に終了できなくなる場合があります。 注意2 「SKYMENU」など教員用 PC から生徒用 PC のキーボードやマウスを一斉に操作できるソフトウェアは、使用しないでください。

3.2. プロキシ、ファイアウォール利用時の注意点

プロキシ、ファイアウォール、IP フィルターを利用して、試験環境を構築する場合は、

「certiport.com」ドメインとすべてのサブドメイン「*.certiport.com」が、ポート 80 (HTTP)、

443(HTTPS)をフルアクセスで通過できるように設定してください。

また、以下のサイトをホワイトリスト(安全が確認されている対象リスト)に登録してください。

- http://*.certiport.com
 https://*.certiport.com
- http://*.pearson.com
 https://*.pearson.com
- http://*.pearsonvue.com
 https://*.pearsonvue.com
- http://*.starttest.com
 https://*.starttest.com
- http://*.starttest2.com
 https://*.starttest2.com
- http://*.startpractice.com
 https://*.startpractice.com
- http://*.programworkshop.com
 https://*.programworkshop.com
- http://vueapbrowser.starttest.com/?program=CertiportSB
- http://*.gettesting.com https://*.gettesting.com

注意!

- HTTP リダイレクトを許可してください(リダイレクトはすべて certiport.com ドメイ ン内で完結します)。
- SOAP HTTP トラフィックをブロックしないでください。(SOAP: simple object access protocol)
- 認証を必要とするプロキシサーバー経由でインターネットへのアクセスが行われ、かつシステムが自動的に証明書を発行しないように設定されていると、試験実施中に問題が発生する場合があります。

3.3. 試験マシンのセットアップの流れ

正しい試験環境を構築するため、本マニュアルに従って漏れのないように各設定を行ってください。

※このページには一部の設定項目のみを記載しています。



4. Windows 10 の設定

4.1. 使用可能なエディション、バージョン

試験マシンで使用できる Windows 10 のエディションとバージョンは以下の通りです。

Windows 10 Pro 2022 Update バージョン 22H2

注意 1 Enterprise、Education、Home など Pro 以外のエディションはサポート対象外です。 Windows 10 Pro for Workstations もサポート対象外です。

4.2. Windows 10 のインストール

Windows 10 をインストールする時は、下記の事項に注意してインストールを行ってください。

- 必ず C ドライブにインストールしてください。
- デバイスマネージャーで各種ドライバーがインストールされているか確認してください。
 特にビデオドライバーは、Windows 10 対応版がインストールされているか確認してください。
- 第三者の利用が認められている Rental Rights の対象となる正規ライセンス製品をご利用ください。
- OSのライセンスは、そのインストール形態に応じて必要数分の正規ライセンスをご用意ください。 なお、本マニュアルに記載された内容に従って試験が実施されているかどうかを検査するために、 当社または当社の指定した第三者が通常の営業時間中に試験会場を検査することがあります。あら かじめご了承ください。
- Windows がライセンス認証されていることを必ず確認してください。

①スタートボタンを右クリック > 設定 > 更新とセキュリティ > ライセンス認証をクリック

②ライセンス認証ウィンドウが表示されるので、「Windows はデジタルライセンスによってライセンス認証されています」の表示を確認



4.3. 試験マシン用環境設定

4.3.1. 試験用ユーザーアカウントの作成

試験用のユーザーアカウントをローカルの Administrator 権限で作成します。

- コントロール パネル > [システムとセキュリティ] > [管理ツール] > [コンピューターの管理] をダブルクリック
- ② [コンピューターの管理]ウィンドウの[ロー 量 コンピューターの管理 カル ユーザーとグループ]を展開して、[ユー ファイル(F) 操作(A) ザー]フォルダーを選択
- ③ メニューの[操作] > [新しいユーザー] を クリック



- ④ ユーザー名とパスワードを半角英数字で入力後、[ユーザーは次回ログオン時にパスワードの変更が必要]のチェックをはずして、[パスワードを無期限にする] にチェックを入れて、[作成] ボタンをクリックし、[閉じる] ボタンをクリック
 - * このマニュアルでは odyssey というユーザー名にしています。

新しいユーザー					?	×
ユーザー名(U): フル ネーム(F): 説明(D):	odys	sey				
パスワード(P): パスワードの確認入:	力(C):	•••••	•			
 ユーザーは次回ロ ユーザーはパスワービーはパスワードを無期 	コグオン時 ードを変更 限にする	にパスワードの多 更できない(S) (W)	E更が必要(M))		
□ アカウントを無効 	1にする(B)	作	:成(E)	閉じ	ā(O)

注意! ユーザー名に、ハイフンやアンダーバーなどの記号は使用しないでください。 ユーザーパスワードは必ず登録してください。

⑤ 作成したユーザーアカウントをダブルクリック

🌆 コンピューターの管理		
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) /	ヽルプ(H)	
🗢 🄿 🙍 📰 🗙 🗒 🔒	?	
 3) コンピューターの管理(ローカル) ※ 275ムツール 3) タステムツール 3) クスクスケジューラ 3) クスクスケジューラ 3) マンペントビューアー 3) マペントビューアー 3) マペントビューアー 3) マペントビューアー 3) マペントビューアー 4) マペントビューアー 3) マペントビューアー 4) マペントビューアー 	名前 Administrator DefaultAcco Guest Quest	フルネーム
□ ユーザー		

- ⑥ [所属するグループ] タブを選択して、表示されている [Users] グループを選択し、[削除] ボタンをクリック
- ⑦ 削除されたら [追加] ボタンをクリック

Odysseyのプロパティ	?	×
全般 所属するグループ プロファイル		
所属するグループ(<u>M</u>): 通 Users		
ユーザーのグループメンバーシー 追加(D) 削除(R) は、そのユーザーが次にログオ なりません。	ップに対する変 ンするまでは有	·更 ·効に
OK キャンセル 適用(<u>A</u>)	∧JL	プ

 ⑧ [グループの選択] ダイアログボックスの「詳細設 定」ボタンをクリック

グループの選択	×
オブジェクトの種類の選択(S):	
グループ	オブジェクトの種類(O)
場所の指定(F):	
DESKTOP-NNLJQ1P	場所(L)
選択するオブジェクト名を入力してください (例)(E):	
DESKTOP-NNLJQ1P¥Users	名前の確認(C)
詳細設定(A)	ОК + +у_2л

 ⑨ [検索]ボタンをクリックして検索結果画面に名前の 一覧が表示されたら、[Administrators]を選択して [OK]ボタンをクリック

ハラフェアーの(重要の)進か((3);			
グループ		オブジェ	:クトの種類(O)
場所の指定(F):			
DESKTOP-NNLJQ1P			場所(L)
共通クエリ			
名前(A): 次の文字で始まる >			列(C)
説明(D): 次の文字で始まる >			検索(N)
 			中止(T)
前回ログオン時からの日数(1):	\sim		9 7
			_
検索結果(U):		ОК	キャンセル
検索結果(U): S.前	フォルダー	ОК	キャンセル
検索結果(U): 6前 ² A	フォルダー DESEKTOD NNI	OK	キャンセル
续索结果(U): 5 前 2 <mark>Administrators</mark>	フォルダー DESCTOR NNL DESKTOP-NNL	OK	キャンセル
续束结果(U): 5 前 2 <mark>Administrators - Second Sec</mark>	74/1/7- DESKTOP-NNL.	OK	キャンセル
後來結果(U): Siti Administrators Scryptographic Operators Scryptographic Operators	741/J- SEXTOP ANIL DEXTOP ANIL DEXTOP ANIL DEXTOP ANIL DEXTOP ANIL	ОК	キャンセル
検索結果(U): Administrators Servery Openators Scryptographic Operators Distributed COM Users Scivent Log Readers	フォルダー DESKTOP-NNL. DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL	ОК	キャンセル
使荣福果(U): 新 Administration Operators Scriptographic Operators Scriptographic Operators Strent Log Readers Scients	74//7- DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL	ОК	キャンセル
検索結果(U): 名前 Administrators Control Assister Overators Controlsed COPerators Event Log Readers Event Log Readers Guests Guests	7411/9- DESKTOP-NNL. DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL	ОК	<u>キャンセル</u>
検索結果(U): 各前 Administrators Copylographic Operators Distributed COM Users Event Log Readers Guests Hyper-V Administrators Bills_JUSRS	74/VF- DESKTOP-NNL. DESKTOP-NNL. DESKTOP-NNL. DESKTOP-NNL. DESKTOP-NNL. DESKTOP-NNL. DESKTOP-NNL.	ОК	キャンセル
検索結果(U): E前 Anome Centrel Assistance Operators Coppographic Operators Exertibuted COM Users Event Log Readers Event Log Readers Elytoper V Administrators Elytoper V Administrators Elytoper V Administrators Elytoper V Administrators Elytoper V Administrators Elytoper V Administrators Elytoper V Administrators	741//7- DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL DESKTOP-NNL	ОК	**>*U

? ×

 ① 「XXXX¥Administrators」の表示を確認して[OK] ボタンをクリック
 * XXXX はコンピューター名になります。

オノジェクトの種類の選択(S):		
9JV-7		オフジェクトの植類(O
場所の指定(F):		
DESKTOP-NNLJQ1P		場所(L)
避切するオブジェクトタを 1 カレアグ	ださい (例)/(5)・	
濯択するオブジェクト名を入力してく	ださい (例)(<u>E</u>):	
選択するオブジェクト名を入力してく DESKTOP-NNLJQ1P¥Administr	ださい (例)(<u>E</u>): rators	名前の確認(C)
選択するオブジェクト名を入力してく DESKTOP-NNLJQ1P¥Administr	ださい (例))(E): rators	名前の確認(C)
選択するオブジェクト名を入力してく DESKTOP-NNLJQ1P¥Administr	ださい (例)(E): rators	名前の確認(
選択するオブジェクト名を入力してく! DESKTOP-NNLJQ1P¥Administr	ださい (例))(E): rators	名前の確認(C)

odysseyのプロパティ

追加(D)...

ОК

全般 所属するグループ プロファイル

① [所属するグループ] に Administrators が表示され ていることを確認して、[OK] ボタンをクリック

(12)	[Ctrl]	+	[Alt]	+	[Delete]	キーを押す	ţ
\sim	L		C	•	[•

13 [ユーザーの切り替え]をクリック



ユーザーのグループ メンバーシップに対する変更 は、そのユーザーが次にログオンするまでは有効に なりません。

キャンセル 適用(A) ヘルプ

④ 新しく作成したユーザーを選択してログイン
 *ログイン画面の背景は、お使いの環境によって異なります。

これ以降の設定は、作成したユーザーアカウントで、 必ずログインし直してから行ってください。



4.3.2. 自動更新の無効化(グループポリシーの設定)

グループポリシーを利用して自動更新を無効にします。

- ① スタートボタンを右クリック > ファイル名を指定して実行 をクリック
- ② 「gpedit.msc」と入力して [OK] ボタンをクリック
- コンピューターの構成 >管理用テ 圓 ローカル グループ ポリシー エディター 3 \times ファイル(E) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H) ンプレート > Windows コンポーネ 🗢 🔿 💼 🔜 💀 🖓 🖛 ント > Windows Update をクリ 🧾 ローカル コンピューター ポリシー 🣔 Windows Update ▶ 👰 コンピューターの構成 ック 自動更新を構成する 設定 ■ ソフトウェアの設定 🗾 [Windows シャットダウン] ダイアログ > 🧾 Windowsの設定 ポリシー設定の編集 📰 [Windows シャットダウン] ダイアログ ✔ 📋 管理用テンプレート ✔ 📔 Windows コンポーネント Windows Update の電源管理を有 必要条件: ④ 右ペインにある [自動更新を構成す 1. フケジュールされた時刻に受け自動的 Windows XP Professional Service ActiveX Installer Serv Pack 1、または Windows 2000 Service Pack 3 以降 🔯 自動更新を構成する App Privacy る] をダブルクリック 目 イントラネットの Microsoft 更新サ-> 🧾 BitLocker ドライブ暗号 📔 Delivery Optimizatio 1 アップグレードおよび更新を延期する 説明: > 📔 Endpoint Protection ■ 目動更新の検出頻度 ■ インターネット Fの Winde のコンピューターで Windows の自動 > 📔 Internet Explorer || 更新サービスを使用してセキュリティ更新 🕵 自動更新を構成する \times (5) [無効]を選択して [OK] ボタンを 🔚 自動更新を構成する クリック 前の設定(<u>P</u>) 次の設定(N) ○ 未構成(<u>C</u>) コメント: ○ 有効(E) ● 無効(D) サポートされるバージョン: Windows XP Professional Service Pack 1、または Windows 2000 Service Pack 3 以降 オプション: ヘルプ: このコンピューターで Windows の自動更新サービスを使用してセキュリテ イ更新プログラムやその他の重要なダウンロードを受け取るかどうかを指定 します。 自動更新の構成: 以下の設定が必要なのは (適用されるのは)、4 を選択し 注: このポリシーは、Windows RT には適用されません。 た場合だけです この設定では、このコンピューターで自動更新の機能を有効にするかどうか を指定できます。サービスを有効にした場合は、グループ ポリシー設定の 4 つのオプションのうち 1 つを選択する必要があります。 自動メンテナンス時にインストールする インストールを実行する日: 2 = 更新プログラムをダウンロードする前、およびインストールする前 に通知する インストールを実行する時間: このコンピューターに適用する更新プログラムが見つかると、ユーザー には、ダウンロードできる更新プログラムがあることが通知されます。 Windows Update にアクセスすると、使用可能なすべての更新プログラ ムをダウンロードしてインストールできます。 3 = (既定の設定)更新プログラムを自動的にダウンロードし、イン ストールの準備ができたら通知する ок キャンセル
 - 注意! サポートする更新プログラムは、サポートサイトで随時ご案内します。案内のない更新プロ グラムはインストールしないでください。

4.3.3. Windows Update サービスの停止

自動更新されないように Windows Update のサービスを停止します。

- ① スタートボタンを右クリック >コンピューターの管理 をクリック
- ② サービスとアプリケーション >サービスをクリック
- ③ 右ペインにある [Windows Update] をダブルクリック



④ スタートアップの種類を [無効] にして [OK] ボタンをクリック

(ローカル コンピュータ	アー) Windows Update のプロパティ	Х
全般 ログオン	回復 依存関係	
サービス名:	wuauserv	
表示名:	Windows Update	
説明:	Windows およびその他のプログラムに対する更新プログラムの 検出、ダウンロード、およびインストールを有効にします。このサー	
実行ファイルの/ C:¥Windows¥:	ेत्रः system32¥svchost.exe -k netsvcs	
スタートアップの 種類(<u>E</u>):	無効	
サービスの状態:	停止	
開始(<u>S</u>)	停止(I) —時停止(P) 再開(R)	
ここでサービスを	開始するときに適用する開始パラメーターを指定してください。	
開始パラメーター	(<u>M</u>):	
	OK キャンセル 適用(A)	

注意! サポートする更新プログラムは、サポートサイトで随時ご案内します。案内のない更新プロ グラムはインストールしないでください。 4.3.4. セキュリティに関するメッセージの設定

試験中に警告バルーンが表示されないように設定します。

- コントロール パネル > システムと セキュリティ > セキュリティとメ ンテナンス をクリック
- 2 左側メニューにある [セキュリティと メンテナンスの設定を変更] をクリッ ク
- ③ [ユーザー アカウント制御] と
 [Windows トラブルシューティン
 グ] のみにチェックが入っている状態にして、[OK] ボタンをクリック

Windows Update	✓ スパイウェアと不要なソフトウェアの対策
□ インターネット セキュリティ設定	🗹 ユーザー アカウント制御
□ ネットワーク ファイアウォール	ウイルス対策
✓ Microsoft アカウント	✓ Windows のライセンス認証
メンテナンス メッセージ	
🗌 Windows バックアップ	☑ Windows トラブルシューティング
□ 自動メンテナンス	✓ ホームグループ
□ ドライブの状態	□ ファイル履歴
🗹 デバイスのソフトウェア	□ 記憶域
ファートマップマゴリ	□ □-ク フ+ .ダー

- **注意1** お使いの環境によっては表示内容が画像と異なる場合があります。 **注意2** 設定が変更できない場合、現在 Windows にログインしているユーザーアカウントに
- 4.3.5. コンピューター名とワークグループの設定
- コンピューター名とワークグループを確認します。
- コントロール パネル > システムとセキュリティ > システム > システムの詳細設定 をクリ ック

Administrator 権限が付与されているかどうかをご確認ください。(4.3.1参照)

② コン	ピューター名タブを開き、[フル コンピュ	システムのプロパティ	×
ータ	ー名]、[ワークグループ] を確認	コンビューター名 ハードウェア	詳細設定 システムの保護 リモート
注意!	コンピューター名とワークグループ名 には、2バイト文字 や 数字のみの組み 合わせ、記号は使用しないでください。 必ず半角英数字の組み合わせで登録し てください。 正しくない場合には「変更」ボタンから 内容を変更してください。	次の唐報は、こ コンビューターの説明(D): フル コンビューター名: ワークグループ: ドメインまたはワークグループに るには (ネットワーク IO) をつい コンビューター名を変更したり をクリックしてください。	20コンビューターをネットワーク上で識別するために使われます。 例: *キッチンのコンビューター*、*仕事用コンビューター* PD35 OCITEST2 た参加するためのウィザードを使用す ネットワーク ID(N) ドメインに参加したりするには [変更] 変更(C)
			OK キャンセル 適用(A)

4.3.6. ドキュメント フォルダーの場所の設定

ドキュメント フォルダーが既定の場所にあるか確認します。

- エクスプローラー > PC > ドキュメント を右クリ ック > プロパティ を選択
- ② 「場所」のタブをクリック
- ③「C:¥Users¥○○○¥Documents」の、○○○の箇所 が現在ログインしているユーザーアカウントと同じ であることを確認
- ④ 違う場合は [標準に戻す] ボタンをクリック



4.3.7. 電源オプションの設定

試験中にシステムスタンバイが実行されないように設定します。

- ① コントロール パネル > システムとセキュリティ > 電源オプション をクリック
- ② 左側メニューの [電源プランの作成] をクリック
- 🍃 電源プランの作成 [高パフォーマンス]を選択して、プラン名 (3) ← → 、 小 🦛 、 ハードウェアとサウンド > 電源オプション > 電源プランの作成 ✓ ひ コントロール パネルの検索 ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(D) ヘルプ(H) を入力したら、[次へ] ボタンをクリック 電源プランの作成 存のプランで開始し、そのプランに名前を付けます。 ○ バランス (推奨) *このマニュアルでは[試験用]というプラン名にし 自動的にパフォーマンスと電力消费のパランスを取ります。(ハードウェアでサポートされている場合) ○省電力 電力の消費を抑えますが、パフォーマンスは低下します。 ています。 高パフォーマンス パフォーマンスを優先しますが、電力の消費が増える可能性があります。 試験用 次へ キャンセル プラン設定の編集 ④ [ディスプレイの電源を切る]を[適用しな * ↑ 🍃 > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド > 電源オプション > プラン設定の編集 ✔ ひ コントロール パネルの検索 ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H) い]、[コンピューターをスリープ状態にする] プラン設定の変更:試験用 スリーブ状態やその他のディスプレイ設定をお使いのコンピューターに適用するまでの時間を指定してください。
- リック

を [適用しない] にして、 [作成] ボタンをク

⑤ 作成したプランが設定されていることを確認

作成キャンセル

ディスプレイの電源を切る:

③ コンピューターをスリーブ状態にする: 適用しない

適用しない

4.3.8. 日付と時刻の設定

現在の日時が24時間表示で正しく設定されていることを確認します。

- コントロール パネル > [時計と地域] > [日 付と時刻の設定] をクリック
- ② 日時が正しく設定されていることを確認

日時が正しくない場合は、[日付と時刻の変更] ボタンをクリックして修正し、[OK]ボタンをク リック

💣 日付と時刻		×
日付と時刻 追加の時計 イ	(ンターネット時刻	
914 V-V	日付: 2017年1月30日 時刻: 19:27:55	♥日付と時刻の変更(D)
(UTC+09:00) 大阪、札幌、]	東京	
		タイムゾーンの変更(<u>Z</u>)
このタイムゾーンでは夏時間(は実施されていません。	
	ОК	キャンセル 適用(<u>A</u>)

- ③ コントロール パネル > [時計と地域] > [日付、
 時刻、数値形式の変更]をクリック
- ④ [地域] ダイアログボックスの [時刻(短い形式)] が「H:mm」、[時刻(長い形式)] が
 「H:mm:ss」に設定されていることを確認

形式が正しくない場合は、修正し、[OK] ボタン をクリック

注意! 日時が正しくない場合、Compass にログ インできません。

😥 地域		Х
形式管理		
形式(<u>F</u>):日本語(日本)		
Windows の表示言語と一	致させます (推奨) く	
<u>並べ替え方法を変更する</u> 言語設定		
日付と時刻の形式		
日付 (短い形式)(<u>S</u>):	yyyy/MM/dd	
日付 (長い形式)(山):	yyyy'年'M'月'd'日' ~	
時刻 (短い形式)(<u>H</u>):	H:mm ~	
時刻 (長い形式)(<u>O</u>):	H:mm:ss ~	
週の最初の曜日(<u>W</u>):	日曜日 ~	
例		
日付 (短い形式): 20	19/08/09	
日付 (長い形式): 20	19年8月9日	
時刻 (短い形式): 16	811	
時刻 (長い形式): 16	(11:01	
	追加の設定(<u>D</u>)	
	OK キャンセル 適用(A	1

4.3.9. システム音量の設定

試験中に音がならないように設定します。

- ① タスクトレイのスピーカーアイコンをクリック
- ② [ミュートスピーカー] ボタンをクリック



4.3.10. 拡張子の表示

ファイルの拡張子が表示されるように設定します。

- コントロール パネル > デスクトップのカ スタマイズ > エクスプローラーのオプシ ョンをクリック
- [表示] タブ > [登録されている拡張子は 表示しない] のチェックをはずして、[OK] ボタンをクリック

エクスプローラーのオプション	×
全般 表示 検索	
フォルダーの表示	
この表示方法 (詳細表示やアイコンなど)をこの種類のフォルダーすべてに 適用することができます。	
フォルダーに適用(L) フォルダーをリセット(R)	
詳細設定:	
 ● 入力した項目をビューで選択する ● ログオン時に以前のフォルダーウインドウを表示する ■ 暗号化や圧縮された NTFS ファイルをカラーで表示する ● 共有ウィザードを使用する(推奨) ● 空のドライブは表示しない ● 縮小版にファイル アイコンを表示する ■ 常にアイコンを表示し、縮小版は表示しない ● 営業されている拡張子は表示しない ■ 営業されている拡張子は表示する ■ 別のプロセスでフォルダーウインドウを開く ● 保護されたオペレーティングシステムファイルを表示しない(推奨) 	
既定値に戻す(<u>D</u>)	
OK キャンセル 適用(<u>A</u>)	

4.3.11. 通知とアクションの設定

試験中に通知が表示されないように設定します。

- ① スタートボタンを右クリック > 設定 > システム > 通知とアクションをクリック
- ② 通知の下にある項目を [オフ] にする

☆ ホーム 設定の検索 ク	通知とアクション ^{クイック アクション}
システム	クイック アクションの追加、削除、並べ替えをアクション センターで直接行うことがで きます。
🖵 ディスプレイ	クイック アクションの編集
40 サウンド	通知
□ 通知とアクション	アプリやその他の送信者からの通知を取得する
シ 集中モード	€ #7
() 電源とスリーブ	通知を取得するタイミングを制御するには、集中モードをご利用ください。 集中モード設定
□ 記憶域	□ ロック画面に通知を表示する
	 ロック画面にリマインダーと VoIP の着信を表示する 通知時にサウンドを再生する
首: マルチタスク	新機能とおすすめを確認するために、更新の後と、サインイン時にときどき、 [Windows へようこそ]の情報を表示する
	□ Windowsを最大限に活用するためのデバイス設定の完了方法を提案する
※ 共有エクスペリエンス	L windows をたつ上でのビノトやわめのの方法を取得する

4.3.12. ディスプレイの設定

画面全体の表示サイズを変更します。

- ユタートボタンを右クリック > 設定
 >システム > ディスプレイをクリック

← 設定	
ふ ホーム	ディスプレイ
設定の検索	色
システム	夜間モード
ディスプレイ	 オフ 夜間モードの設定
40 サウンド	
通知とアクション	Windows HD Color
⇒ 「「」 「」 「」 「」 「」 」 「」 」 」 「」 」 」 「」 」 」 」 」 」 「」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」 」	HDR に対応したとナオ、ゲーム、アフリで、より明らく、より鮮やかな曲像をお楽しみ いただけます。 Windows HD Color 設定
○ 電源とスリーブ	
□ 記憶域	拡大縮小とレイアウト
ロー タブレット	テキスト、アプリ、その他の項目のサイスを変更する 100% (雑奨)
単: マルチタスク	125%
	150% 175%
🗶 共有エクスペリエンス	
① クリップボード	横 ~

注意! ノート型パソコンをご利用の場合、推奨設定が 125%になっている事がありますが、100% に設定してください。

4.3.13. プリンターの設定

試験結果レポートを印刷するためのプリンターの設定を確認します。

- ① スタートボタンを右クリック > 設定 > デバイス > プリンターとスキャナーをクリック
- ② 印刷に使用するプリンターが表示されていることを確認



プリンタードライバーがインストールされていないと試験を開始できません。 注意! 試験ごとに結果レポートを印刷されない場合でも、プリンタードライバーは必ず1つ以 上インストールしてください。

4.3.14. Xbox Game Bar の無効化

Xbox Game Bar を無効化します。

- ① スタートボタンを右クリック > 設定 > ゲームをクリック
- ② Xbox Game Bar の下にある項目を [オフ] にする

← 設定	
⋒ ホ−ム	Xbox Game Bar
設定の検索の	Xbox Game Bar でゲームを開いて認識する方法を制御します
<i>Т</i> -Д	ゲーム クリップの録画、フレンドとのチャット、ゲームへの招待の受信などを行うことが できるように、Xbox Game Bar を有効にします。(ゲームによっては、ゲームへの招待 を受信するために Xbox Game Bar が必要です。)
교 Xbox Game Bar	● ★7
日 キャプチャ	✓ コントローラーのこのボタンを使用して Xbox Game Bar を開く: ▲

4.3.15. 3D Objects フォルダーの作成

Windows 10 21H2 以降のバージョンでは、ナビゲーションウィンドウに 3D Objects フォルダーが 表示されません。そのため、試験用の 3D Objects フォルダーの作成を行います。

会場サポートサイト TOP >試験システム > Windows サポートバージョンとアップデート方法 内の、 「3D Objects フォルダーの作成」 を参照してください。

Windows 10 バージョン 21H2 以前のバージョンからアップデートしたマシンの場合は、 参考! フォルダーを作成しなくてもナビゲーションウィンドウ上に 3D Objects フォルダーが表示 されます。

5. Office アプリケーションの設定

5.1. Office アプリケーションのインストール時の注意点

- 試験環境では、1つの OS に複数のバージョンの Office 製品をインストールしないでください。
 1ブート(10S) に対して、ひとつの Office のみインストールした環境がサポート対象です。Office のバージョンごとに専用の試験環境を構築してください。
- デバイスマネージャーで各種ドライバーがインストールされているか確認してください。
- 必ずCドライブにインストールしてください。
- Office 製品のライセンスは、そのインストール形態に応じて必要数分の正規ライセンスを購入して ください。なお、本マニュアルに記載された内容に従って試験が実施されているかどうかを検査す るために、当社または当社の指定した第三者が通常の営業時間中に試験会場を検査することがあり ます。あらかじめご了承ください。

5.2. 使用可能な Office 製品

Windows 10の試験マシンで使用できる Office 製品は以下のとおりです。

バージョン	Office 製品
Microsoft 365	・Microsoft 365 Apps for enterprise 64 ビット版(Version 2408 対応)※ 注意 2 ・Microsoft 365 Apps for business 64 ビット版(Version 2408 対応)※ 注意 2 ・Office Professional 2021 64 ビット版(Version 2408 対応)※ 注意 3
Office 2019	・Microsoft Office Professional Plus 2019 64 ビット版(Version 1808 対応) ・Microsoft Office Professional 2019 64 ビット版(Version 1908 対応)
Office 2016 ※注意 1	・Microsoft Office Professional Plus 2016 32 ビット版(16.0.4266.1001 対応) ・Microsoft Office Professional 2016 32 ビット版(16.0.7571.2109 対応)

•	サポー	トする	Office	製品
•	2/11	1 2 2	Onice	

注意 1	64 ビット版 Office2016 はサポート対象外です。
注意 2	Web アプリ版は実施不可です。
注意 3	LTSC 版は実施不可です。

5.3. Microsoft 365の設定

5.3.1. Microsoft 365 のバージョン確認

Microsoft 365 または Office 2021 をインストールしたのち、試験システムでサポートするバージョン に戻します。

Microsoft 365、Office 2021 ともにサポートバージョンは「Version 2408」です。

① Excel を起動して左側の メニュー> アカウント からバージョン情報を確認する

指定のバージョンより新しいバージョンの場合 ⇒ ②に進んでください 指定のバージョンの場合 ⇒ ④から⑥のみ行ってください

- 会場サポートサイト TOP>試験システム
 >Microsoft 365 サポートバージョンに変更する
 手順
 に従い、指定のバージョンに戻す
- ③ 更新が終わったら、Excel を起動して左側の
 メニュー>アカウントからバージョンを再確認する



④ [更新オプション]をクリック

⑤ [更新を無効にする]を選択

製品情報			
Microsoft			
サブスクリプション製品 Microsoft 365 Apps for business ^{所有者:}			
この製品には以下が含まれます。			
🚾 🖾 😳 💁 🔍 🕲 🗯			
アカウントの管理 ライセンスの変更			
Office 更新プログラム 更新プログラムは自動的にダウンロードされインストールされます。 更新 オプション ~			
今すぐ更新(U) -ジョン情報 office の更新プログラムを 確認して適用します -ジョン情報。			
更新プログラムの表示(V) この製品の更新履歴を表示します。 示します			
■ 更新プログラムの詳細(A) ■ 詳細を表示します			

⑥ 「この製品は更新されません」の表示を確認



注意 1	Microsoft 365 を使用する場合、Microsoft アカウントでサインインした状態にしてください。
注意 2	Microsoft 365 Apps admin center を使用して管理している場合は、クラウド更新を無効 にしてください。 ※手順が不明な場合は Microsoft や販売代理店にお問い合わせください。

5.3.2. データの保存先、ユーザー名の確認(365 共通)

各アプリケーションの保存先に、現在ログインしている OS のユーザーアカウントが表示されているか 確認します。(本マニュアルでは、「Odyssey」という OS ユーザーアカウントを使用しています。) 同時に Microsoft 365 に登録したユーザー名も確認します。

【Word 365】ファイル > オプション > 保存

[自動回復用ファイルの場所]、[既定のローカルファイルの保存場所]、[サーバーのファイルの下書きの場所]に、現在ログインしているユーザーアカウントが表示されているか確認

/ord のオプション		?	>
全般 表示	ドキュメントの保存方法を設定します。		
文章校正	文書の保存		
保存	☑ Wordの既定でクラウドに保存されている自動保存ファイル ①		
文字体裁	標準のファイル保存形式(E): Word 文書 (*.docx) ~		
116	✓ 次の間隔で自動回復用データを保存する(A): 10		
ウセシビリティ	✓ 保存しないで終了する場合、最後に自動回復されたバージョンを残す(U)		
細設定	自動回復用ファイルの場所(<u>R</u>): C:¥Users¥Odyssey¥AppData¥Roaming¥Microsoft¥Word¥	参照(<u>B</u>)	
ボンのユーザー設定	↓ キーボードショートカットを使ってファイルを開いたり保存したりするときに Backstage を表示しない(S)	•	
イック アクセス ツール バー	✓ サインインか必要な場合でも、その他の保存場所を表示する(5) □ 町字でついビューターに保存する(c)		
ドイン	Expression - The State	参昭(B)	٦
ラスト センター	個人用デンプレートの既定の場所(T):	2 milat	٦
	ドキュメント管理サーバー ファイル用のオフライン編集オプション		
	チェックアウトしたファイルをサーバーの [下書き] に保存することはサポートされていません。チェックアウトされたファイルは Office ドキュメン 存されます。 詳細情報	トキャッシュにほ	r.
	サーバーのファイルの下書きの場所(<u>V</u>): C:¥Users¥Odyssey¥Documents¥SharePoint 下書き¥		
	次の文書を共有するときに再現性を保つ(D): 💩 文書 1 🗸		
	□ ファイルにフォントを埋め込む(E) ① □ 文書で使用されている文字だけを埋め込む (ファイル サイズを編小する場合)(C)		
	標準システム フォントは埋め込まない(№)		
	キヤッシュの設定		
	OK	+P)	νt

【Excel 365】ファイル >オプション > 保存

[自動回復用ファイルの場所]、[既定のローカルファイルの保存場所]、[サーバーのファイルの下書きの場所]に、現在ログインしているユーザーアカウントが表示されているか確認

【PowerPoint 365】ファイル > オプション > 保存

[自動回復用ファイルの場所]、[既定のローカルファイルの保存場所]、[サーバーのファイルの下書きの場所]に、現在ログインしているユーザーアカウントが表示されているか確認

5.4. Office 2019 の設定

5.4.1. Office 2019 のバージョン確認

Office 2019 をインストールしたのち、試験システムでサポートするバージョンに戻します。試験シス テムでサポートする Office 2019 のバージョンはエディションによって異なります。ご利用のエディシ ョンを確認いただきセットアップしてください。

Microsoft Office Professional 2019 ご利用の場合は「Version 1908」 Microsoft Office Professional Plus 2019 ご利用の場合は「Version 1808」です。

 ① Excel を起動して空白のブックを開き、ファイル > アカウント からバージョン情報を確認する 指定のバージョンより新しいバージョンの場合 ⇒ ②に進んでください 指定のバージョンの場合 ⇒ ④から⑥のみ行ってください

[Professional Plus Version 1808]

[Professional Version 1908]



- 会場サポートサイト TOP>試験システム>Office 2019 サポートバージョンに戻す手順 に従い、指定のバージョンに戻す
- ③ 更新が終わったら、バージョンを再確認する。 Excel を起動して空白のブックを開き、ファイル > アカウント からバージョン情報を確認



[Professional Version 1908]



④ [更新オプション]をクリック

製品情報 ① Office

ライセンス認証された製品 Microsoft Office Professional 2019 所属先: odyssey.atc@outlook.com この製品には以下が含まれます。





Office 更新プログラム 更新プログラムは自動的にダウンロードされインストールされます。



製品情報

Office

ライセンス認証された製品

Excel のバージョン情報 Excel、サポート、プロダクト ID、著作権に関する詳細情報。 バージョン 1908 (ビルド 11929.20708 ケイック実行)

⑤ [更新を無効にする]を選択

⑥ 「この製品は更新されません」の表示を確認





5.4.2. データの保存先、ユーザー名の確認(2019 共通)

各アプリケーションの保存先に、現在ログインしている OS のユーザーアカウントが表示されているか 確認します。(本マニュアルでは、「odyssey」という OS ユーザーアカウントを使用しています。) 同時に Office 2019 に登録したユーザー名も確認します。

【Access 2019】ファイル > オプション > 全般

[既定のデータベース フォルダー] に現在 Windows にログインしているユーザーアカウントが表示 され、[ユーザー名] に Office に登録したユーザー名が表示されていることを確認

Access のオプション		?	×
全般 現在のデータベース	Access の基本オプションを設定します。		
データシート	ユーザー インターフェイスのオプション		
オブジェクト デザイナー	✓ リアルタイムのプレビュー表示機能を有効にする(L) ①		
文章校正	ヒントのスタイル(<u>R</u>): ヒントに機能の説明を表示する ▼		
言語	✓ ボタン名と一緒にショートカット キーを表示する(日)		
クライアントの設定	□ ハードウェア グラフィック アクセラレータを無効にする(<u>G</u>)		
リボンのユーザー設定	データベースの作成		
クイック アクセス ツール バー	空のデータペースの既定のファイル形式(F): Access 2007 - 2016 ▼	_	
アドイン	既定のデータバース フォルダー(D): C:¥Users¥odyssey¥Documents	参照	
トラスト センター	新規データベースの並び順序(<u>S</u>): 日本語 - レガシー ▼		
	Microsoft Office のユーザー設定		
	ユーザー名(U): odyssey 頭文字(I): o □ Office へのサインイン状態にかかわらず、常にごれらの設定を使用する(<u>A</u>) Office テーマ(II): 加ラフル ▼		
	ок	+173	ンセル

【Word 2019】ファイル > オプション > 保存

[自動回復用ファイルの場所]、[既定のローカルファイルの保存場所]、[サーバーのファイルの下書きの場所]に、現在ログインしているユーザーアカウントが表示されているか確認

【Excel 2019】ファイル >オプション > 保存

[自動回復用ファイルの場所]、[既定のローカルファイルの保存場所]、[サーバーのファイルの下書きの場所]に、現在ログインしているユーザーアカウントが表示されているか確認

【PowerPoint 2019】ファイル > オプション > 保存

[自動回復用ファイルの場所]、[既定のローカルファイルの保存場所]、[サーバーのファイルの下書きの場所]に、現在ログインしているユーザーアカウントが表示されているか確認

5.4.3. Outlook 2019の設定(2019 共通)

Outlook 起動前にプロファイルを作成し、Outlook 2019の設定を行います。

注意 1	試験を実施する前に以下の手順で設定を行い、必ずプロファイルを作成してください。 プロ ファイルがない状態で試験を実施すると、Compass や Outlook 2019 に不具合が生じる 場合があります。
注意 2	Outlook 2019 の試験を実施する試験マシンでは、Outlook や他のメールソフトを使用して、実際に電子メールの送受信をしないでください。試験専用環境を構築してください。
注意 3	既に Outlook 2019 にメールアカウントの登録がされている場合は、メールデータをバック アップ後にアカウントを削除してください。

インストール後初回は通常起動ではなく、「ファイル名を指定して実行」から起動します。

- スタートボタンを右クリック > ファイル名 を指定して実行 をクリック
- 「outlook.exe /pim XXXX」と入力して[OK] ボタンをクリック

※outlook.exe の後ろと pim の後ろには半角 スペースが入ります。

※ XXXX は任意のプロファイル名です。
 「Outlook」以外の任意の半角英数字を入れてください。



このマニュアルでは Odyssey というプロファイル名を使用しています。

 ③ Outlook 2019 が起動するので、ファ イルタブ > 情報> アカウント設定
 >プロファイルの管理をクリック



④ メール設定ダイアログボックス>プロフ ァイルの表示をクリック



 ⑤ 「常に使用するプロファイル」に②で指定したプロフ ァイルを選択して、[OK] ボタンをクリック

- ⑥ Outlook 2019 を終了
- ⑦ Outlook 2019 を通常起動し、メールアカウントがない状態で Outlook が起動することを確認

全般			
גבסב 🚺	ピューターにセット	アップされたプロファイル	ν(<u>ο</u>):
Odyssey			
OULIOOK			
			~
) (2+1/D)	1 ×180 (=)		-12.00
适加(<u>D</u>)			<u> </u>
Microsoft Ou C 使用す	tlook の起動時(るプロファイルを選れ	こ使用するブロファイル 尺する(P)	h:
 常に使用 	用するプロファイル(<u>U)</u>	
Odys	sey		•

※Outlook を通常起動して以下の画面が出た場合「×」をクリックして、手順の①から設定してください。

	>
Outlook へようこそ	
メール アドレスを入力してアカウントを追加します。	
詳親オプション >	
接続	

※設定が終了したら、「6.Adobe アプリケーションの設定(ACPro CC のみ)」または「7.その他の設定」 にお進みください。

×

?

5.5. Office 2016 の設定

5.5.1. Office 2016 インストール形式の確認

同じ Office 製品でもライセンスの形態によりインストール手順やサポートするバージョンが異なりま す。インストール形式を確認して、各設定を行ってください。

【Windows インストーラー (MSI) 形式】

インストール時にユーザー設定より、インストールするプログラムを個別に指定する事ができる形式で す。 1 Microsoft Office Professional Plus 2016

ください。

Office 2016 のインストール画面にて、「インス トールの種類を選択してください]が表示され た場合、「5.5.1.1. Office 2016 更新プログラ ムの適用(Windows インストーラー(MSI) 形式のみ)」を参照しセットアップしてくださ い。

【クイック実行(Click to Run)形式】

インストール時に全てのプログラムが自動的 に最新の状態でフルインストールされる形式 です。

Office 2016 のセットアップファイルを実行 後、自動的にインストールが開始された場合 は、「5.5.1.2 Office 2016 のバージョン確認 (クイック実行 (Click to Run)のみ)」を参照 しセットアップしてください。



Microsoft Office Professional Plus 2016 のインストールの種類を選択して

今すぐインストール(I)

インストールの種類を選択してください

既にインストール済で、インストール形式が不明の場合は、以下の表を参考にインストール形式を判断 してください。

●インストール形式別 Office 2016 製品

インストール形式	Office 製品名
Windows インストーラー(MSI)	Microsoft Office Professional Plus 2016
クイック実行(Click to Run)	 Microsoft Office Professional Plus 2016 ja-jp Microsoft Office Professional 2016

5.5.1.1. Office 2016 更新プログラムの適用 (Windows インストーラー (MSI) 形式のみ)

Windows インストーラー (MSI) 形式で Microsoft Office Professional Plus 2016 32 ビット版 (16.0.4266.1001) をインストールしたのち、以下の URL を参照して、Office の更新プログラムを適 用してください。

- KB4011681: Word 用 ダウンロードページ https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=56553
- KB4011684: Excel 用 ダウンロードページ https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=56529

バージョン 16.0.4266.1001 以外はインストール不要です。 適用が不要な場合は、インストールしようとすると以下のメッセージが表示されます。

Microsoft Word 2016 (KB4011681) 32 ビット版 の更新プログラム	×
このパッケージをシステムにインストールすることによって影響を受ける製品はありません。	
OK	

※続いて、5.5.2.データの保存先、ユーザー名の確認(2016 共通)に進んでください。

5.5.1.2. Office 2016 のバージョン確認(クイック実行(Click to Run)のみ)

試験システムでサポートするクイック実行(Click to Run)形式の Office 2016 のバージョンは 「**16.0.7571.2109**」です。

- コントロールパネル > [プログラム] > [プログラムのアンインストール] から、インストール済 みのプログラムの一覧を表示
- ② 「Microsoft Office Professional 2016 ja-jp」または「Microsoft Office Professional Plus 2016 ja-jp」を選択し、製品バージョンを確認

「16.0.7571.2159」より前のバージョンの場合 ⇒ ③に進んでください
 「16.0.7571.2159」より新しいバージョンの場合 ⇒ ⑧に進んでください
 「16.0.7571.2109」の場合 ⇒ ⑧から⑪のみ行ってください

- ③ Excel を起動して空白のブックを開く
- ④ ファイル > アカウント [更新オプション] をクリック
- ⑤ [今すぐ更新]を選択

⑥ 更新が開始する(途中 Excel を終了してください、など表示されたら指示に従い、更新を完了させます。)



Office 更新プログラム

バージョン: 16.0.4266.1003

更新プログラムは自動的にダウンロードされインストールされます。

ジョン情報

ダクト ID、 著作権に関する詳細情報。

製品情報

Office

ライセンス認証された製品 Microsoft Office Professional 2016 この製品には以下が含まれます。

今すぐ更新(<u>U</u>)

Office の更新プログラムを 確認して適用します

Ļ

- ⑦ Excel を起動して空白のブックを開く
- ⑧ ファイル > アカウント を開き、バージョン情報を確認

*バージョンはインストールの日付により右の画像と異なる場合 があります。



- ⑨ [更新オプション]をクリック
- ① [更新を無効にする]を選択



⑪ 「この製品は更新されません」の表示を確認

※続いてバージョンを戻す作業を行います。 バージョンが 16.0.7571.2109 の場合、 ゆから ゆの作業 は不要です。



- ② 会場サポートサイト TOP>試験システム>Office 2016 サポートバージョンに戻す手順
 に従い、指定のバージョンに戻す
- 更新が終わったら、Excel 2016 を起動
- ぼとーフモードで起動しますか」のメッセージ が表示されたら、
 [はい]をクリック ※メッセージが出ずに、通常起動した場合は、
 Word、PowerPointの起動確認をお願いします。



15	「最初に行う設定です。」のメッセージが表示された ら、[同意する] をクリック	× 最初に行う設定です。 この製品には Office 自動更新機能が付いています。
16	ファイル > アカウント を開き バージョン 1611 (ビルド 7571.2109) になっている ことを確認	Regard boyuydat, Microsoft Office の使用許議知的 Argentiation (これなります。) の の の の の の の

① Excel を終了し、続いて Word、PowerPoint も⑬~⑮の手順を行う

5.5.2. データの保存先、ユーザー名の確認(2016 共通)

各アプリケーションの保存先に、現在ログインしている OS のユーザーアカウントが表示されているか 確認します。(本マニュアルでは、「odyssey」という OS ユーザーアカウントを使用しています。) 同時に Office 2016 に登録したユーザー名も確認します。

【Access 2016】ファイル > オプション > 基本設定

[既定のデータベース フォルダー] に現在ログインしているユーザーアカウントが表示され、[ユーザ 一名] に Office に登録したユーザー名が表示されていることを確認

Access のオプション		?	×
基本設定 現在のデータベース	Access の基本オプションを設定します。		
データシート	ユーザー インターフェイスのオプション		
オブシェクト デザイナー 文章校正 言語 クライアントの設定	 ✓ リアルタイムのプレビュー表示機能を有効にする(上)^① ヒントのスタイル(氏): ヒントに機能の説明を表示する ∨ ダ ボタン名と一緒にショートカット キーを表示する(土) □ ハードウェア グラフィック アクセラレータを無効にする(⊆) 		
リボンのユーザー設定	データベースの作成		
クイック アクセス ツール バー	空のデータベースの既定のファイル形式(F): Access 2007 - 2016 🗸		
アドイン	既定のデータベース フォルダー(<u>D</u>): C:¥Users¥Odyssey¥Documents¥	参照	
セキュリティ センター	新規データベースの並び順序(S): 日本語 - レガシー 🗸		
	Microsoft Office のユーザー設定 ユーザー名(山): Odyssey 頭文字(山): OCI ○ Office へのサインイン状態にかかわらず、常にこれらの設定を使用する(Δ) Office テーマ(工): カラフルレー		
	OK	+7	ายเ

【Word 2016】ファイル > オプション > 保存

[自動回復用ファイルの場所]、[既定のローカルファイルの保存場所]、[サーバーのファイルの下書きの場所]に、現在ログインしているユーザーアカウントが表示されているか確認

【Excel 2016】ファイル >オプション > 保存

[自動回復用ファイルの場所]、[既定のローカルファイルの保存場所]、[サーバーのファイルの下書きの場所]に、現在ログインしているユーザーアカウントが表示されているか確認

【PowerPoint 2016】ファイル > オプション > 保存

[自動回復用ファイルの場所]、[既定のローカルファイルの保存場所]、[サーバーのファイルの下書きの場所]に、現在ログインしているユーザーアカウントが表示されているか確認

5.5.3. Outlook 2016 の設定(2016 共通)

Outlook 2016 を起動して、以下の設定を行ってください。

 注意1
 Outlook 2016 の試験を実施する試験マシンでは、Outlook や他のメールソフトを使用して、実際に電子メールの送受信をしないでください。試験専用環境を構築してください。

 注意2
 既に Outlook 2016 にメールアカウントの登録がされている場合は、メールデータをバック

注意 2 既に Outlook 2016 にメールアカリントの登録かされている場合は、メールテーダをバック アップ後にアカウントを削除してください。

① Outlook 2016 を起動

2

「Outlook 2016 へようこそ」画面が起動したら、 [次へ] ボタンをクリック

[Microsoft Outlook アカウントの設定] ダイア ログボックスが表示されたら、[いいえ]を選択し

て、[次へ] ボタンをクリック

Microsoft Out	look 2016 ^ ようこそ
С	outlook 2016 へようこそ
Ou ーン	itlook は、電子メール、予定表、連絡先、仕事などの管理に役立つ強力な機能を備えたパ ノナル アシスタントです。
使	ってみましょう。次のステップでは、電子メール アカウントを追加します。
	< 戻る(8 友へ(N) > キャンセル
licrosoft Outl	ook アカウソトの設定
電子メールア	<u>カウントの追加</u>
	< 戻る(8) 次へ(N) > キャンセル
電子メール アカウ	リントの設定のキャンセル
電子メ	ール アカウントを追加しない
1	モデメール アガウントを設定しなくても Outlook をご利用いただけますが、モデメール メッセージの送受信はできません。 俗にも、モデメール ア ガウントを設定しないと完全に動作しない機能があります。 後からモディール アガウントを追加できますが、ここで少なくとも 1 つのアガウントを追加することをお勧めします。
_	
- Г	✓ 電子メール アカウントを設定しないで Outlook を使う(U)

③ [電子メール アカウントの設定のキャンセル] ダイアログボックスが表示されたら、「電子メー

ルアカウントを設定しないで Outlook を使う] にチェックを入れて[完了] ボタンをクリック

④ Outlook 2016 を終了する

Outlook を起動したときに「新しいアカウントが検出されました。インポートしますか?」 注意! のメッセージが表示された場合は、[いいえ] ボタンをクリックしてください。その後、 Windows メールに登録されているメールアカウントを削除してください。

※設定が終了したら、「6.Adobe アプリケーションの設定(ACPro CC のみ)」または「7.その他の設定」 にお進みください。

< 戻る(B) 完了

6. Adobe アプリケーションの設定(ACPro CC のみ)

6.1. アプリケーションのインストール

ACPro CC を実施する場合、第三者利用可能な Adobe CC ライセンス(共有デバイスライセンス)が必要です。

試験では以下のアプリケーションを使用します。必ず C ドライブにインストールしてください。 試験科目とアプリケーションのバージョンは一致している必要があります。例えば、Photoshop 2022 のみがインストールされた試験マシンでは、Photoshop 2023の試験は実施できません。

	試験科目	アプリケーション	バージョン
2022	Visual Design using Adobe Photoshop 2022 (v23.x)	Adobe Photoshop 2022	$23.0 \sim 23.5.5$
	Graphic Design & Illustrator using Adobe Illustrator 2022 (v26.x)	Adobe Illustrator 2022	$26.0 \sim 26.5.3$
	Digital Video using Adobe Premiere Pro 2022 (v22.x)	Adobe Premiere Pro 2022	22.0 ~ 22.6.4
	Visual Design using Adobe Photoshop 2023 (v24.x)	Adobe Photoshop 2023	24.0 ~ 24.4.1、 24.5、24.7、24.7.1 (24.3、24.6 は対象外)
2023	Graphic Design & Illustrator using Adobe Illustrator 2023 (v27.x)	Adobe Illustrator 2023	$27.0 \sim 27.8.1$
	Digital Video using Adobe Premiere Pro 2023 (v23.x)	Adobe Premiere Pro 2023	23.0 ~ 23.6
2024	Visual Design using Adobe Photoshop 2024 (v25.x)	Adobe Photoshop 2024	25.0、25.2 ~ 25.5.1、 25.7 (25.1、25.6 は対象外)
	Graphic Design & Illustrator using Adobe Illustrator 2024 (v28.x)	Adobe Illustrator 2024	$28.0\sim28.6$
	Digital Video using Adobe Premiere Pro 2024 (v24.x)	Adobe Premiere Pro 2024	24.0 ~ 24.5

注意 1	1 つの試験マシンで異なるバージョンの共存が可能です。 (例 Photoshop 2023 と Photoshop 2024の試験を1つのマシンで実施) サポートバージョン以外は共存させないでください。
注意 2	Adobe Express では、Adobe CC ライセンスやアプリのインストールは不要です

-

6.2. 環境設定

- ① Adobe Creative Cloud を起動
- ② 右上のアカウント>環境設定 をクリック



③ [一般] タブの [ログイン時に Creative Cloud を起動] をオフにする



(4) [アプリ] タブの [自動更新] をオフにする 一般 自動更新 Creative Cloud Desktop を使用して、自動的にすべてのアプリケーションを 最新の状態に保ちます。詳細 アブリ ○ 自動更新 同期 通知 インストール サービス インストール先 デフォルトの場所… 🥒 アビアランス 初期設定のインストール言語 日本語 ~ 設定 [完了] ボタンをクリック (5) 完了

7. その他の設定

7.1. 不要なソフトウェア・ツールの削除、COM アドイン解除

以下のソフトウェア等がインストールされていると、試験時のトラブルの原因となります。事前に削除 してください。削除が難しい場合は、試験前に必ず機能停止または解除を行ってください。

- 常駐・スタートアップ系ソフトウェア
- ・ 模擬試験ソフトウェア
- 講座用ツール
- 既定以外のフォント
- ・ ウイルス対策ソフト(試用版含む)
- Adobe Acrobat Reader 以外の PDF ソフト
- マシン起動時に各種設定を初期化するツールやソフトウェア(3.1参照)
- Microsoft Update Health Tools
- Update for Windows 10 for x64-based System (KB5001716)

また、Office に追加されるアドインも試験トラブルの原因となります。 以下の手順で追加アドインの有無を確認し、事前にアドインを解除してください。

※Adobe Acrobat Pro のアドインに よって[Acrobat]タブが追加された Word の例

									文書 1 - Wo	rd
ファイル	ホーム	挿入	デザイン	レイアウト	参考資料	差し込み文書	校問	表示	Acrobat	♀ 実行
	お崩壊	月(本文(→	10.5 - A	A Aa -	🔶 🕺 🔺	$= + \frac{1}{2} = + \frac{1}{2}$	€≣ →	۲À	A↓ ↔	あア亜
貼り付け *	😽 В 1	<u>U</u> -a	b∈ X₂ X²	\Lambda - 🏪 -	A • A 🗇	$\equiv \equiv \equiv \equiv$	≌ ‡≡ •	- 🖄	<u> </u>	』標準
カトップボー	R rs		フォント		r.		品支		5	

- ① Office アプリケーションを起動し、新規、または既存のファイルを開く
- ② [ファイル]>[オプション]を選択
- ③ オプション一覧の[アドイン]を選択
- ④ [管理]ドロップダウンメニューから[COM アドイン]を選択し、[設定]をクリック

⑤ 「COM アドイン」タ チェックが入ってい ェックを外し、「OK」	ダイアログボックス内で る項目があれば、全てチ 」をクリック	COM アドイン 使用できるアドイン(D):	dobe¥Acrobat DC¥PDFMaker¥Office¥PDFMO	? × OK キャンセル 追加(A)… 削除(E) fficeAddin.dll
 アドイン追加による えたことを確認した アプリケーションを 	5 タブが消 ら、Office 終了 終了	・ 挿入 デザイン レイアウト 参考資料 差し込み 潮明朝 (本文(・) 10.5 ・) A [*] A [*] Aa・ & B I <u>U</u> ・ elec X ₂ X [*] A ・ <u>ジ</u> ・ <u>A</u> ・ 50 フォント	文書 1 - Word 文書 校問 表示 ♀ 実行したい作業を入 ▲ [日 - 王 - 王 - 王 - 王 - 王 - 王 - 王 - 王 風 王 - 王 - 王 - 王 - 王 - 王 - 王 殿落	、力してください ↓ ・ ・ ・ ・ あア ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・

⑦ 全ての Office アプリケーションで①~⑥の作業を繰り返す

7.2. 既定のプログラムの設定

試験実施に必要なソフトウェアを既定のプログラムに設定します。

※Windowsのバージョンにより、画面の表示が異なる場合があります。

- ① コントロールパネル>[プログラム]>[既定のプログラム]>[既定のプログラムの設定]を選択
- 「Web ブラウザー」で設定されている項目をクリックして、「アプリを選ぶ」のメニューから [Google Chrome] または [Microsoft Edge(Chromium 版)]を選択



「切り替え前に~」のメッセージが表示された場合は、[強制的に変更する]を選択



 続いて、「メール」で設定されている項 目をクリックして、「アプリを選ぶ」の メニューから「Outlook」または [Outlook 20XX]を選択



7.3. IME ツールバーの設定

7.3.1. IME ツールバーをタスクバーに固定する設定

IME ツールバーをタスクバーに固定します。

 スタートボタンをクリック> 設定 (歯車のアイコン) > 検索ボック スに「キーボードの詳細設定」と入 力し、表示された設定をクリック



- ② 「使用可能な場合にデスクトップ言語バーを使用する」にチェ ックが入っていないことを確認する
- ③ [言語バーのオプション]をクリック

④ [言語バーアイコンをタスクバーで表示する]の項目と
 [タスクバーに固定する] にチェックを入れて [OK] ボ
 タンをクリック

← B)定 - □ X
☆ キーボードの詳細設定
既定の入力方式の上書き
言語リストの最初の入力方式と異なる入力方式を使用する場合は、ここで選択し ます
日本語 - Microsoft IME V
入力方式の切り替え
□ アブリ ウィンドウごとに異なる入力方式を設定する
── 使用可能な場合にデスクトップ言語バーを使用する
言語バーのオブション
入力言語のホットキー
絵文字パネル
✔ 絵文字の入力後に自動的にパネルを終了しない
♀ ヘルプを表示

🝰 テキスト サービスと入力言語	×
言語パー キーの詳細設定	
言語/(-	
○ デスクトップ上でフロート表示する(F)	
● タスク バーに固定する(D)	
○表示しない(H)	
□ 言語バーがアクティブでないときは透明で表示する(N)	
☑ 言語パー アイコンをタスク パーで表示する(I)	
□ 言語パーのテキスト ラベルを表示する(E)	
OK キャンセル 適用(A)

注意! IME ツールバーはデスクトップ上にフロート表示せず、タスクバーに固定してください。

7.3.2. 画面中央に IME 入力モード切替の通知を表示する

初期設定では入力モード切替時の画面通知が表示されません。 以下の操作で通知が画面中央に表示されるように設定してください。

- ① タスクバーの文字入力アイコン[A あ]を右クリックし、[設定]をクリック
- ② [Microsoft IME]が表示されたら[全般]をクリック
- ③ 画面をスクロールし[以前のバージョンの Microsoft IME を使う]をオンにする
- ④ 「以前のバージョンの Microsoft IME を使用 しますか?」メッセージが表示されたら[OK]
 をクリック

互換性					
Microsoft IME は新しいバージョンにアップグレードされましたが、すべての機能に互換性があるわけではありません。問題が発生した場合は、以前のバージョンに戻すことができます。					
以前のバージョンの Microsoft IME を使う					
● オン					

⑤ タスクバーの文字入力アイコン[A あ]を右クリックし、[プロパティ]をクリック



⑥ [IME 入力モード切替の通知]の[□ 画面中央に表示する]にチェックを入れ、OK を押す

8₿ M	icrosoft IME の設定	_	- 🗆	×
	予測入力 □入力履歴を使用する(H)	入力履歴の	D消去(L)	_
	誤変換 □誤変換データを自動的に送	5信する(C)		
		<u>プライバシー</u>	に関する声	<u>明を読む</u>
	IME入力モード切替の通知			
	☑画面中央に表示する			
	 ✓ 画面中央に表示する 詳細設定(A) 			

試駁	ê中に予測入力がされないように設定します。		
1	タスクバーの文字入力アイコン[A あ]を右クリックし ィ]をクリック	_{ノ、} [プロパテ	ひらがな(H) 全角カタカナ(K) 全角英数(W) 半角カタカナ(N) ・ 半角英数(F)
			IME パッド(P) 単語の登録(O) ユーザー辞書ツール(T) 追加辞書サービス(Y) > 検索機能(S) > 調変換レパード(V)
			フロパテイ(K) ローマ字入力 / かな入力(M) 交換モード(C) ブライベートモード(E) (オフ) Ctrl + Shift + F10 > 問題のトラブルシューティング(B) ヘ
2	[詳細設定] をクリック	ペ Microsoft IME の設定 予測入力 へ力 展歴を	- ロ × 使用する(H) 入力履歴の消去(L)
		誤変換 □ 誤変換データ	7を自動的に送信する(C) <u>プライパシーに関する声明を読む</u>
		IME入力モード切り 12回面中央に	替の通知

③ [予測入力] タブの [予測入力を使用する] のチェックを外して [OK] をクリック

💦 Micro	soft IME	の詳細設定		_		×
全般	変換	和英混在入力	辞書/学習	オートコレク	予測入力	ライバシー その他
	予測入力)を使用する(U)		_		_
	 二 入力 二 システ 	履歴のデータを使用 ム辞書のデータを使	月する(I) 吏用する	入7	り履歴の消去((E)
	予測候補	「を表示するまでの	文字數(L):	1		
	予測入力	コサ-ビス(S)				
		クラウド候補 住所 りんな				'唐報(B)
		ОК		キャンセル	適用(A)	ヘルプ

詳細設定(A)

7.3.3. 予測入力を無効にする設定

キャンセル

OK

7.4. Adobe Acrobat Reader の設定

7.4.1. Adobe Acrobat Reader のインストール

試験結果レポートを印刷するために Adobe Acrobat Reader のインストールが必須となります。

Adobe の Web サイト (https://get.adobe.com/jp/reader/) から最新の Adobe Acrobat Reader を ダウンロードして、試験マシンにインストールしてください。

注意 1 サポートするバージョンは最新版です。バージョンが 19 より古い場合は最新版に更新して ください。古いバージョンだと Compass が起動しません。

- 7.4.2. Adobe Acrobat Reader の設定
- Adobe Acrobat Reader を起動
 *既に試験マシンに Adobe Acrobat Reader がインストールされている場合は、メニューバー >
 [ヘルプ] > [アップデートの有無をチェック]をクリックして、最新版にアップデートしてください。
- ② メニューバー> [環境設定] をクリック
- ③ 左メニュー [分類] の [インターネット] > [デフォルトで閲覧モードで表示] のチェックを外す



 ④ 左メニュー[分類]の[セキュリティ(拡張)]>[起動時に保護モードを有効にする]のチェック を外す

	環境設定	×
分類(G): フルスグリーンモード ページ表示 一般 注釈 文書	サンドボックスによる保護	□ 保護モードのログファイルを作成(1) ログを表示(1)
3D とマルチメディア JavaScript アクセシビリティ アドビオンラインサービス	拡張セキュリティ ✓ 拡張セキュリティを有効にする€	□ クロスドメインログファイルg 表示M
インターネット スペルチェック セキュリティ 佐藤町 フォーム フォーム	セキコリティ特権の場所 セキコリティ特権の場所 セキコリティを改定したのワークフローに要参加性化とな場合は、「セキコリティ特権の場所 していた業績を行うした。このシークフローに要参加化したない、 セージ項目に各種性化与できます。 ロージ項目に各種性化与できます。 ロージ項目に各種性化与できます。	」を使用 全無限す ラークブ

⑤ [OK] ボタンをクリック

0

7.5. Google Chrome の設定

Google Chrome を使用する場合は以下の設定を行ってください。

Google Chrome を起動し、右上の[:]をクリックし[設定]を選択

G Google の設定

0

☞ 自動入力とパスワード

プライバシーとセキュリ



- ② [自動入力とパスワード] > [お 支払い方法] を選択し、[お支払 い方法の保存と入力]をオフにす る
- ③ [自動入力とパスワード] > [住所 やその他の情報]を選択し、[住所 の保存と入力]をオフにする
- ④ [プライバシーとセキュリティ]
 > [サイトの設定] > [その他の コンテンツの設定] > [デバイ ス上のサイトデータ]を選択
- ⑤ [すべてのウィンドウを閉じると きに、サイトによりデバイスに保 存されたデータを削除する]にチ ェックを入れる

 G Google の設定
 ← 住所やその他の情報
 ⑦

 ● 自動入力とパスワード

 ● ブライパシーとセキュリテ
 住所の保存と入刀 電話番号、メールアドレス、配送先住所などの情報が含まれます
 ●

お支払い方法の保存と入力 保存したお支払い方法を使ってお支払いフォームに自動入力します

← お支払い方法



ると	G Goog	gleの設定	← デバイス上のサイトデータ Q 検索
に保	◎ 自動	入力とパスワード	アクセスしたサイトで、想定どおりに機能するよう(サイトへのログイン状態を保持する、ショッピング 力
にチ	0 Jə	イバシーとセキュリティ	ートに商品を保存するなど)、行った操作に関する情報が保存されることがあります。多くの場合、こうした 情報はデバイスに一時的に保存されます。
	ゆ パフ	ォーマンス	
	⊘ デザ	イン	デフォルトの動作
	Q、 検索	エンジン	
	□ 既定	のブラウザ	○ 目 サイトによるナバイスへのナータの味みを許可する サイトが想定どおりに機能する可能性が高くなります
	し 起動	時	すべてのウィンドウを閉じるときに、サイトによりデバイスに保存されたデータを削除する ほとくどの場合、サイトは通知に過ぎにます、Chromo のウィンドウをすべて用いると、ほとくど
	☆ 言語		日はこれという場合、ジアイトからないのであったとし、Chrome にログインしている場合、Google アカウントからはログアウトします。たたし Chrome にログインしている場合、Google アカウントからはログアウトしません。
	± ダウ	ンロード	サイトによるデバイスへのデータの保存を許可しない(非推果)
	† ⊐-	ザー補助機能	○ 受 サイトが想定どおりに機能しない可能性があります。アクセスしたサイトに関する情報をデバイスに残したくない場合は、このオプションを選択します。
	& シス	テム	

⑥ 設定タブを閉じる



Google Chrome を起動した場合は試験前に必ず終了し、閲覧データをクリアしてください。

7.6. Microsoft Edge の設定

Microsoft Edge を使用する場合は以下の設定を行ってください。

 Microsoft Edge を起動し、右上の [...]をクリックし [設定]を選 択



② [プライバシー、検索、サービス]を選択し、[閲覧データをクリア] > [ブラウザーを閉じるたび にクリアするデータを選択する]をクリック

設定	閲覧データをクリア	
▶ 段定の検索	これには、履歴、バスワード、Cookie などが含まれます。このプロファイルのデータのみが削除されます。デ <u>ータの管理</u>	
■ プロファイル	今すぐ閲覧データをクリア	クリアするデータの選択
 プライバシー、検索、サービス 分 外観 	ブラウザーを閉じるたびにクリアするデータを選択する	>

- ③以下3つの項目をオン(青い表示)に設定する
 - ・[Cookie およびその他のサイト データ]
 - ・[パスワード]
 - 「オートフィル フォーム データ (フォームやカードを含む)]

П

← プライバシー、検索、サービス	閉じるときに閲覧データをクリアする
ブラウザーを閉じるたびにクリアするデータを選	रेण्ठ
閲覧の履歴 6,602 個の項目。 アドレス バーにオートコンプリート	ବି‡ମTUI\$7.
グウンロードの履歴 31 個の項目	$\overline{\bullet}$
Cookie およびその他のサイト データ 1,413 個のサイトから。ほとんどのサイトからサインア	۲.
クリアしない 次のサイトの Cookie は、ブラウザーを閉じても・	リアされません。
追加されたサイトはありません	
キャッシュされた画像とファイル 319 MB を解放します。一部のサイトでは、次回の	クセス時に読み込みが遅くなる可能性が多ります。
パスワード 25 個のパスワード (softbanktelecom.co.jp. c	tiport.com, その他 23 個)
オートフィル フォーム データ (フォームやカ ー 3 件の住所、その他 1,564 件の候補	(後含む)
サイトのアクセス許可 7 個のサイト	•
ホストされたアプリのデータ 1 個のアプリ: Microsoft Store。	ightarrow

④ 設定タブを閉じる

注意 1	サポートするバージョンは Chromium 版のみです。 レガシー版(2020 年1月 15 日以前の Ver)は試験実施不可です。
注意 2	Microsoft Edge Chromium 版はブラウザ起動中のオートフィル機能を無効化できません。 Microsoft Edge を起動した場合は試験前に必ず終了し、閲覧データをクリアしてください。

7.7. Microsoft .NET Framework の確認

Microsoft .NET Framework 4.8 が有効になっていることを確認します。

- コントロール パネル > [プログラム] > [Windows の機能の有効化または無効化] >をクリック
- ② [.NET Framework 4.8 Advanced Services] のチェックボックスが「■」になっていることを 確認 空欄の場合は、チェックボックスをクリックして 有効にする
 ▲ 5 の機能 にするには、5 ボックスをオフ なっていること
 - /s の機能の有効化または無効化 hにするには、チェックボックスをオンにしてください。機能を無効にす ボックスをオフにしてください。塗りつぶされたチェックボックスは、機 なっていることを表します。 .NET framework 3-5 (INET 20 および 5:0 を含む) .NET framework 3-5 (INET 20 A framework 3-5 (INET 20 A framework 3-5 (INET 20 A framework 3-5 (IN

7.8. OneDrive のリンク解除

OneDrive のリンクを解除します。

① タスクトレイから OneDrive のアイコンを選択



注意1 「サインインしていません」と表示されている場合はこの後の手順は不要です。

注意 2 OneDrive のアイコンが表示されていない場合、OneDrive のアプリを起動してインジケー ターを表示してください。

 右上の[ヘルプと設定]アイコンをクリックし、[設定] を選択



③ [アカウント] タブの [この PC からリンクを解除する] をクリック

 OneDrive の設定を開きます 		- 🗆 X
∂ 同期とバックアップ	アカウント	
 8 アカウント 	oci	
♀ 通知	2	+ アカウントを追加
 バージョン情報 	この PC からリンクを解除する	
	OneDrive - 株式会社オデッセイコミュニケーションズ この PC で使用されている 0 KB	フォルダーの選択
	 ヘルプを表示 パードバックを送信 	
のリンクを解除し	この PC 上のアカウントのリンクを解除(しますか?

 ④ 「この PC 上のアカウントのリンクを解除し ますか?」のメッセージが表示されたら、[ア カウントのリンク解除]をクリック

この PC 上のアカウントのリンクを解除しますか?		
アカウント (.com) に関連付けられているビジネ ス コンテンツの同期を中止します。ローカルで使用できるファイルはこのデパイス上に 残りますが、オンラインのみのファイルは削除されます。		
アカウントのリンク解除	キャンセル	

注意! 試験実施前には OneDrive のリンクを必ず解除してください。

7.9. 標準設定バッチファイル作成

Excel の数式バーの復元、IME の標準設定、ハイパーリンクのアドレス(履歴アドレス)などのクリア を行うバッチファイルを作成します。試験前にバッチファイルを実行して、設定を標準状態にもどして ください。

- 会場サポートサイト TOP>試験マニュアル> Compass セットアップマニュアル・標準設定バッ チファイル に掲載している「標準設定バッチファイル」を任意のファイル名で任意の場所に保存
- ② 保存したファイル名の拡張子「.txt」を「.bat」に変更
- ③ 作成したバッチファイルを管理者として実行

注意! 作成したバッチファイルをスタートアップに追加すると、試験中にトラブルなどでマシンを 再起動した場合、再開後に試験中の作業履歴などが初期化されてしまうため、スタートアッ プには追加しないでください。



注意! 試験官以外の方が Compass のセットアップを行う場合は、技術担当者として登録が必要 です。サポート窓口までご連絡ください。

8.2. Compass のインストール

- ① インストール前に Windows 10 の設定、Office の設定が正しくされているか確認
- Adobe Acrobat Reader がインストールされていることを確認
 ※Adobe Acrobat Reader 以外の Reader はご利用になれません。
- ③ 会場サポートサイトで案内する方法でダウンロードした「Compass_Setup.exe」をダブルクリック
 * 古いセットアップファイルは使用せず、必ず最新版を利用してください。
- ④ ユーザーアカウント制御のメッセージが表示されるので、[はい]を選択
- ⑤ インストールウィザードが起動したら、「言語の選択」が [Japanese] になっていることを確認して [次へ] ボタンをクリック
- ⑥ インストール先のパスが「C:¥Certiport¥Compass」であることを確認して、[次へ] ボタンをク リック
 ※ インストール先は、変更しないでください。
- ⑦ インストール完了の画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリック

8.3. 試験環境の準備

Compass をインストール後、試験会場の設定とアップデートを行い、試験コンテンツのダウンロード を行います。更新ファイルがある場合は、アップデートの通知が自動的に表示されます。

8.3.1. 初期設定(試験会場と更新のタイミングの設定)

- ① デスクトップの「Compass」ショートカットアイコンをダブルクリック
- ② ユーザーアカウント制御のメッセージが表示されたら、[はい]を選択
- ③ 試験官の受験者 ID とパスワードを入力し て [ログイン] ボタンをクリック
 ◎ (図グイン) ボタンをクリック
 ◎ (図グイン) (図) (図 (2 - 9 - E#3)) 3 (別) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (別) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (別) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (別) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (別) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (別) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (別) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (0 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (1 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (1 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (1 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (1 - 2) (2 - 9 - E#3)) 3 (\square) 46(4 + 8) (1 - 2) (1 -
 - KITT TO BEAUX
 KITT
 KITT
- ④ 「設定」リンクをクリック
 「試験会場 ID:」一覧から、試験を実施
 する試験会場を選択

:ho		
	ho	ho

Compass

Japanese

⑥ 「再新のタイミング」は「千動」を選択 。	
	更新リスト 更新のタイミング ● 同日 ● 白澤 ● 子参 (24時期表示) 00:00
⑥ プロキシ利用の場合は、必要事項を入力	
参考! 設定指示がないその他の項目は設 定不要です。	プロキシワーバーを使用 プロキシワーバーを使用 アドレス ボート暦号
⑦ 画面最下部の [Save] ボタンをクリック	ユーザー名 パスワード パスワードの向入力
	Cancel
⑧ Compassのログイン画面に切り替わるので、左上の会場名を確認	CERTIPORT'
続いてアップデート作業を行ってください。	ログインして受験してください。 (*Golgada)調査(*) 2気和D・ フスフード・ ログインして受験してください。 2気和D・ こクイン
	受援者(10パスワードを忘れた方 受援者(10年取得していません)

8.3.2. アップデートの適用

インストール時の状況により、アップデートの適用作業が不要な場合があります。

「試験関連の更新/システム」に「更新はありません」と表示されている場合は、「8.3.3. 試 験 の ダ ウンロード」に進んでください

- ① 試験官の受験者 ID でログイン
- ② 「管理者 ホーム」が表示される
- ③ [更新リスト] リンクをクリック



選択した更新をダウンロード

 ④ アップデート一覧が表示されたら、[選択した更新を ダウンロード]ボタンをクリック 	アップデート一覧
	詳細 リリース情報
	ITS Secure Browser for Certiport and Pearson Vue Compass None exams and setup.
	ITS Secure Browser for Certiport and Pearson Vue Compass None exams and setup.
	* 設定を有効にするには、Compass を再起動してください。

注意 1	弊社からの案内がない限り項目のチェックは外さないでください。		
注意 2	? アップデートがない場合は、「更新はありません」と表示されます。		
⑤ 更新 る	が終わると「更新はありません」と表示され	アップデート一覧 F#が這Tubuk.	

続いて試験のダウンロードを行ってください。

更新終了とともに Compass が自動終了する場合があります。Compass を再起動して試験 注意1 官の受験者 ID でログインし、「試験関連の更新/システム」 に「更新はありません」 と表示さ れていることを確認してください。 App Development with Swift を実施する場合は、エラー! 参照元が見つかりませ

更新はありません。

注意 2 ん。.~8.4.までの手順を別冊 「Swift 用 設定手順書」に置き換えて設定を行ってください。

8.3.3. 試験のダウンロード

① [試験の管理]をクリック



② [試験をダウンロードする] ボタンをクリック

● 管理者 ホーム		
■ 試験の管理		
■ インベントリ	ダウンロード済みの試験	試験をダウンロードする
▲ 更新リスト		
📥 Import / Export	科目名 試験プログラム No Exams Downloaded	
 設定 		

③ 右上のドロップダウンリストから[すべての試験]を選択



④ 実施する試験の[v]ボタンをクリックし、試験科目を表示

		試験のダウンロード	すべての試験
		□ すべての試験	
		□ Adobe Certified Professional ✔	
		Autodesk Certified User 🗸 2 Exam(s) not available for download. Install Autodesk software before downloading exam content.	
		□ IC3 Digital Literacy Certification 🗸	
		□ Information Technology Specialist 🗸	
		🗆 Microsoft Office Specialit 🗸	
			試験のダウンロード
注意!	MOS と ACPro CC は [v] ョンの試験科目がダウンロ 択間違い・インベントリ誤 必ず [v] ボタンをクリッ	ボタンをクリックせずにチェックを入れると、すべ ードされます。実施しない科目をダウンロードする 使用の要因となります。 クし、実施する試験のみにチェックをいれてくださ	、てのバージ ると、科目選 Eい。
	誤ったバージョンをダウン	ロードした場合は、⑧の参考2を参照して削除して	てください。

⑤ 実施する試験のみにチェックをいれて、[試験のダウンロード] ボタンをクリック

	□ Microsoft Excel (Microsoft 365 Apps)	
Office 2016	5 (7) 🔨	7
	✓ Microsoft Access (Office 2016)	
	☑ Microsoft Excel (Office 2016)	
	☑ Microsoft Excel Expert (Office 2016)	
	☑ Microsoft Outlook (Office 2016)	
	☑ Microsoft PowerPoint (Office 2016)	
	☑ Microsoft Word (Office 2016)	
	☑ Microsoft Word Expert (Office 2016)	

【MOS 2016 を実施する場合】

- 注意! MSFUND、MCE、ACPro Express は試験のダウンロードをせずに試験を実施できる為、 試験のダウンロード画面に表示されません。
- ⑥ 試験のダウンロードがはじまる

試験のダウンロード	すべての試験・
ダウンロードの準備をして	います。
□ すべての試験	

 ⑦ ダウンロードが完了したら、[試験の管 理]をクリック

★ 管理者 ホーム		
■ 試験の管理		
	試験のタリンロート	すべての試験・
▲ 奥新リスト	ダウンロードが完了しました。	
▲ Import / Export		
About Compass		
	日本べての記録	

⑧ ダウンロード済の試験の一覧が表示される

ダウンロード済	みの試験		試験をダウンロードする
試験プログラム	科目名	リハーサル試験	
Microsoft Office Specialist	Microsoft Excel (Microsoft 365 Apps)		Remove this example
Microsoft Office Specialist	Microsoft Excel (Microsoft 365 Apps) - Configuration Exam	リハーサルの実施	Remove this exam

MOS を実施する場合は、続いてリハーサル試験を行ってください。

- 参考1 試験マシンが複数ある場合は、「8.7 更新ファイルのインポートとエクスポート」の項目を 参照してください。
- 参考 2 誤った科目をダウンロードしてしまった場合は [Remove this exam] をクリックして削除 してください。

8.4. リハーサル試験の実施 (MOS のみ)

リハーサル試験を実施して、試験プログラムが正常に起動するか確認します。

(MOS 以外の試験にリハーサル試験はありません。)

- ① 試験官の受験者 ID でログイン
- ② [試験の管理]をクリック
- ③ リハーサルを実行する科目の [リハ ーサルの実施] ボタンをクリック
- ④ リハーサル試験が開始する

ダウンロード涌	みの試験		試験をダウンロードする
試験プログラム	科目名	リハーサル試験	
Microsoft Office Specialist	Microsoft Excel (Microsoft 365 Apps)		Remove this exam
Microsoft Office Specialist	Microsoft Excel (Microsoft 365 Apps) - Configuration Exam	リハーサルの実施	Remove this exam

【MOS 2016】

チュートリアルは本試験と同じものが表示されます。 リハーサルの試験時間は1分です。言語バーが非表示化され るので、実際に文字を入力して半角/全角キーで切り替えがで きるかなどを確認してください。

試験後のコメント画面では何も入力せずに、リハーサル試験 を終了してください。

[MOS 2019/365]

チュートリアルは本試験と同じものが表示されます。 リハーサルの試験時間は無制限です。

言語バーが非表示化されるので、実際に文字を入力して半角/ 全角キーで切り替えができるかなどを確認してください。 IME ツールバーをフロート設定にしていると表示異常が発生 します。必ずタスクバーに格納してください。

グレーアウトして使用できないタブ機能が無いかをご確認く ださい。

確認が完了したら、リハーサル試験を終了してください。

- ※ Outlook 2019 のリハーサルは「Microsoft Outlook (Office2016)-Configuration Exam」ま たは「Microsoft Outlook (Office2019)-Configuration Exam」を使用してください。どちら を使用しても動作を確認できます。
- 5 リハーサル試験を終了すると [試験の管理] 画面に戻り、リハーサルを実施した科目の横にチェックマークが表示される

ダウンロード済	みの試験		試験をダウンロードする
試験プログラム	科目名	リハーサル試験	
Microsoft Office Specialist	Microsoft Excel (Microsoft 365 Apps)		Remove this exam
Microsoft Office Specialist	Microsoft Excel (Microsoft 365 Apps) - Configuration Exam	リハーサルの実施	 Remove this exam

 注意1
 リハーサル試験では、試験結果レポートの印刷確認画面は表示されません。

 試験官の受験者 ID で Certiport Web Portal にログインして、ご自身のデジタル認定証ペンジから、試験結果レポートを表示・印刷できるかご確認ください。

 注意2
 リハーサル試験を実施した後に表示されるチェックマークは、管理者画面の違うメニューを表示させると表示がリセットされます。

2945 814	80.	nto	LOT	PRES	BLGARB	68	88 Q.R/1	お中華主人がい	10254					8
Boots & toto		H5 8 8 7	10 (4 - 11 11 - mc 1	× 4-	λι· ∲ έ Ζ· <u>Δ</u> ·Χ	Ø ≡•1 ⊗ ≣≡	- 10- EL H 11 - M D -	×- 11	7 878 188	878 -0886	あ7夏 凡に 1	あ7夏 月16月	あ73 周	P 148 5 28 1 287
93676-5				2621			68				2942			- 65
				ł										
1/1パータ 0 文字	19 90	8 (40)		_		_				_	_	100.0		
		ペーサル	268 <i>/</i>	• • •			00:00	37			2	ピット	365705	121 6
7091911						745	シクトの発表	1371 P4	P					
7091911														
7091911		F-P	28210	あなたの	名前を入力し	8 ₹.								
7091911		P.4	1X2N	あなたの	「覇を入力し	£₹.								
7191911		P4	axən	(あなたの)	「朝を入力し	k7.								
719191		P-#	23216	あなたの)	名創を入力し	87.								

	- <u>1</u> (R),		B/6 1		87. AL.	0 2012									
n A	d. Caty		$W \geq K^{\prime} d^{\prime}$		8- 81	Calcoration	50 47		I III.	32	同日	4λ·Σ	1.07	2	
niti 💁	87.0	1 2 - 4	4141		20 CH 13 C	10.000 (C+2)	a - 19-18	1.152.22	Acres -	-Au	EAD E	40. · · ·	E-1614	17.0	
975-6		2.08			108			18 S		23-14	0.0. I W.	51	145	*** ·	
		× 6													
											-				
		14	8	c	D		r 9			1	K		×	N	
		100													
		35													
		21													
		70													
		27													
		35													
		26													
	_	54									_				
		10									<u> </u>				
1															
	Part	۲													
	_	-									H	31 19	× 1		
ରୀ (ଜ	Pa	হা			71	12121	1/1:9/1-	916458			94.21	0.000	0920	Ð	Ē
											<u> </u>		_		1
	(C		·												
			 Errol 21 	180001	mance	 come 	CHANGE (1998	mean c	31.20.	2 day co	ACC 40	12.1			
		100 A 100 A													
		8.77	641												
		8/16 [Do	ea. Ar u-da	- htt. tt.	LAND	10011069	lute.								
		SUL FLO	ea. 91.0-05	- Her, da	Linesside	1991 (568	lute.								
>		8/17 FLK0	64. 81 0-05	- HT. 0.	LADDAR	1994 iciki	U.J.T.								

8.5. 試験会場の変更

試験会場の変更が必要な場合は、下記の手順で試験会場の設定を変更してください。

- ① Compass に試験官の受験者 ID でログイン
- ② 「管理者 ホーム」が表示されるので、[設定]をクリック

	▲ オデッセイ :	
● 管理者 ホーム		
重 試験の管理		
■ インベントリ	管理者 ホーム	2438-09536
✿ 更新リスト ▲ Import / Export	試験関連の更新 試験関連のアップデートはありません。	
◆ 段定	システム システム	

 「試験会場 ID:」のドロップダウンリストから変更 する会場を選択

試験会場	
就除会唱ID:	
Odyssey Testing Center Yurakucho (90001684)	~
Odyssey Testing Center Yurakucho	
Odyssey Testing Center Yurakucho (GRADOCI DC Test (90018523)	

- ④ 画面最下部の [Save] ボタンをクリック
- ⑤ Compass のログイン画面に切り替わるので、左上の会場名を確認する

Compess		-	a	×
CERTÍPOR	LT'	Japanese	•	
A PEARSON YUE BUSINESS				-
(GRA)OCI QC Test				
	ようこそ			
	ログインして受験してください。			
	(*19の欄(中心須須用です)			
	受 级 着 i D *			
	L			
	バスワード *			
	D94>			

バスワードの再入力

Cancel

8.6. IC3 GS5 の事前確認

IC3 GS5 は試験のダウンロード時に試験の実施に必要なソフトウェアがインストールされます。付属す るソフトウェアが正しくインストールされているか、試験前に必ずご確認ください。

IC3 GS5 を未ダウンロードの場合は、「8.3.3. 試験のダウンロード」の手順でダウンロー ドしてください。 注意!

8.6.1. 付属のソフトウェアのインストール確認

- ① コントロール パネル > [プログラム] > [プログラムの 整理 ▼ アンインストール アンインストール]をクリック 名前 プログラムの一覧で、Compassのほかに下記のソフトウ Adobe Acrobat Reader DC - Japanese ェアがインストールされていることを確認
 - Certiport Lockdown Service
 - IIS 7.5 Express



IC3 **GS5 のみ**で必要なソフトウェアです。 GS6 の試験ダウンロードではインストールされません。 注意!

8.6.2. 付属ソフトウェアの再インストール

IC3の実施に必要なソフトウェアがインストールされていない、正常に動作しないなどの場合は、以下 の手順で付属のソフトウェアを再インストールしてください。

- ① C:¥Certiport¥Compass¥Tools¥RequiredInstallers フォルダーを開く
- 不足しているソフトウェアのインストーラー (*.msi または*.exe) をダブルクリック
- ③ インストーラーに従ってソフトウェアをインスト ール



インストール後、必ず試験マシンを再起動してください。 注意!

8.7. 更新ファイルのインポートとエクスポート

試験マシンが複数ある場合、2 台目以降のマシンの更新は、インポートとエクスポートの機能を利用されることをお勧めします。

8.7.1. 更新ファイルのエクスポート(1 台目マスター用の準備)

マスター用マシンで更新データを保存したフォルダー「SoftwareUpdate」を作成します。 この「SoftwareUpdate」フォルダーは、異なる OS 間でも利用可能です。ただし、MOS を実施され る場合は、Office のバージョンごとに作成してください。

例)Windows 10 + Office 2016 マシンで全試験を更新し、作成した場合
 インポート先 Windows 10 + Office 2019 マシン →利用不可
 Windows 11 + Office 2016 マシン →全試験更新可能

注意! 最新版のセットアップファイルで構築したマシンをマスター用マシンとして準備してくだ さい。旧バージョンからアップデートしたマシンはエクスポートに利用しないでください。

- 「8.2. Compass のインストール」~「8.6. IC3 の事前確認」まで設定を終えたマスター用マシン を準備する
- ② マスター用マシンの Compass に試験官の受験者 ID でログイン
- ③ [Import/Export] タイルをクリック

		▲ オデッセイ 派
● 管理者 ホーム		
■ 試験の管理		
■ インベントリ	管理者 ホーム	試験の実施
▲ 奥新リスト	試験関連の更新	
≛ Import / Export	試験関連のアップデートはありません。	
0 82	システム	
About Compass	システムのアップデートはありません。	

④ [Export Updates] ボタンをクリック



⑤ [フォルダーの参照] ダイアログボックスで、
 エクスポートするファイルの保存先に「デスクトップ」を選択して、[OK] ボタンをクリック

注意! ネットワークドライブなどを指定すると、 保存に失敗する可能性があります。



- ⑥ 「アップデートをエクスポートしています。」のメ ッセージが表示される
- ⑦ 「アップデートのエクスポートが完了しました。」
 のメッセージが表示されたら、Compassを閉じる

Import Updates / Export Updates	
アップデートのエクスボートが完了しました。	Export Updates Import Updates

⑧ デスクトップに「SoftwareUpdate」フォルダーが作成されていることを確認

SoftwareUpdate

8.7.2. 更新ファイルのインポート(2台目以降のマシン)

① インポートを行う2台目以降のマシンのデスクトップに「更新」フォルダーを作成する

参考! 「更新」フォルダーは、リムーバブルメディアなどに作成することも可能です。

- 作成した「更新」フォルダーに、「8.7.1.更新ファイルのエクスポート」で作成した 「SoftwareUpdate」フォルダーを保存する
- ③ インポートを行うマシンに「8.2.Compass のインストール」~「8.3.1.初期設定(試験会場と更新のタイミングの設定)」までの設定を行う
- ④ 管理者メニューで、[Import/Export] タイルを クリック

		▲ オデッセイ B
● 管理者 ホーム		
■ 試験の管理		
■ インベントリ	管理者ホーム	気気の実施
▲ 奥新リスト	减效损涉の更新	
🛓 Import / Export	試験関連のアップデートはありません。	
0 Bž	システム	
About Compass	システムのアップデートはありません。	

⑤ [Import Updates] ボタンをクリック

Import Updates / Export Updates	
	Export Updates Import Updates

- ⑥ [フォルダーの参照]ダイアログボックスで、①で作成した「更新」
 フォルダーを選択して [OK] ボタンをクリック
 - ※「SoftwareUpdate」フォルダーを選択しないでください。 アップデートに失敗します。

 > PC > デラブラリ > ポネットワーク > 図 フントロールパネル マ 三 更新 > softwareUpdate - 341.1.0.7 > 244.500.100 	フォルダーの参照		×
 > PC > 〒 ライブラリ > ☆ ネットワーク > ③ フントロール パネル マ 三 更新 > softwareUpdate - 341,1.0.7 > 201,4.20,0.00 			
 > ■ PC > 〒 ライブラリ > ■ ネットワーク > ■ フントロール バネル マ ■ 夏新 > ■ SoftwareUpdate ■ SoftwareUpdate ■ SoftwareUpdate ■ SoftwareUpdate 			
 > 〒 ライブラリ > ● ネットワーク > 回 フントロール パネル マ ■ 夏新 ▼ ■ 夏新 ▼ ■ 夏新 ▼ ■ 夏新 	> 💶 PC		^
 ☆ ネットワーク ※ ② コントロール パネル ジュル ジュル	> 🍃 ライブラリ		
 	> 💣 ネットワーク		
	> 📴 コントロール パネル		
✓	🗊 ブル箱		
3011.0.7	▶ _ 更新		
	 SontwareUpdate 		
	3841.1.0.7		~
with a second with the first second s			
新しいノオルターの作成(N) OK キャンセル	新しいフォルダーの作成(<u>N</u>)	OK	キャンセル

⑦ 「アップデートをインポートしています。」のメッセージが表示されたのちに、「アップデートのインポートが完了しました。」が表示されたら、Compassを閉じる

Import Updates / Export Updates	
アップデートのインボートが完了しました。	Export Updates Import Updates

- 注意! 一度 Compass を再起動しないとインポートが反映されません。
- ⑧ Compass を起動し、試験官の受験者 ID でログイン
- ⑨ [試験の管理]をクリック

CERTIPORT		
🖨 管理者 木一ム		
■ 国鉄の管理 ■ インベントリ	管理者 ホーム	式株の実施
▲ 更新リスト ▲ Import / Export	就快能達の更新 試験 構造のアップデートは ありません。	
✿ 設定 ❸ About Compass	システム システムのアップデートはありません。	

10 ダウンロード済の試験の一覧を確認する

MOS 実施の場合は、続けてリハーサル試験を行ってください。

₩ 管理者 ホーム			
 試験の管理 ゴンベントリ 	ダウンロー	ド済みの試験	試験をダウンロードする
▲ 更新リスト ▲ Import/Export	試験プログラム	科員名	
o Ritz	Microsoft Office Specialist	Microsoft Access Expert (Microsoft 365 Apps and Office 2019)	
About Compatibility	Microsoft Office Specialist	Microsoft Access Expert (Microsoft 365 Apps and Office 2019) - Configuration Exam	リハーザルの実施
	Microsoft Office Specialist	Microsoft Excel (Microsoft 365 Apps and Office 2019)	

8.8. その他の項目について

8.8.1. About compass

```
メニュー [About compass] では Compass のバージョンを確認できます。
最新のバージョン情報については会場サポートサイト
                                                 🖨 管理者 ホーム
TOP>試験システム>Compass(セットアップファイ
                                                 ■ 試験の管理
ルのダウンロード、アップデート情報) をご確認く
                                                 ■ インベントリ
                                                            About Compass
ださい。
                                                 ▲ 更新リスト
                                                            Compass:
                                                 🛓 Import / Export
                                                                               xx.x.x.xxx
                                                 ✿ 設定
                                                             ITS:
                                                                               Not Installed
                                                             ITS_WTD

    About Comp

                                                             CPNow
                                                                               xx.x.x.xxx
```

8.8.2. システムチェック

システムや Office の状態が確認できます。インストールされている Office 製品の環境により表記が異なります。

クイック実行(Click to Run)形式の場合

[Office Compatibility] の欄にてインストールされている Office 製品のバージョンを確認できます。 サポートしているバージョンではない場合、指定のバージョンに戻してください。

★ 管理者 ホーム	システムチェック - Odyssey Testing Center Yurakucho			
■ 試験の管理				
■ インペントリ	Certiport Authorized Test Center	Office Compatibility		
▲ 更新リスト ▲ Import / Export	CATC Status Active	Office 2019 (64-bit) - 2202 Compatible		
● 股定	Associated Proctors 11	Get Office Metrics		
🗹 システムチェック	Program Information	Configuration Exams		
About Compass	Product Information	Microsoft Access Expert (Office 2019) - Configuration Exam		
	Inventory Yes			
	Licenses No	Microsoft Excel (Office 2019) - Configuration Exam リハーサルの実施		

Windows インストーラー (MSI) 形式の場合

「Compatibility Error」と表示されますがトラブルではありません。指定バージョンになっているかは別途ご確認ください。サポートしているバージョンではない場合、指定のバージョンに戻してください。

★ 管理者 ホーム ■ 試験の管理	システムチェック -	Odys	sey Testing Center Yurakucho
■ インベントリ	Certiport Authorized Test Center	^	Office Compatibility
▲ 更新リスト	CATC Status	Active	Compatibility Error
🛓 Import / Export	Associated Proctors	11	We are unable to detect the version of Microsoft Office installed. It is likely for the
	Program Information	~	Office was installed using the MSI installer which was common for Office 2016 and previous versions.
About Compass	Product Information	^	Office may not be installed. See the steps below to confirm.
	Inventory	Yes	To confirm the Office install, please follow these steps:
	Licenses	No	Open any Office application, such as Word or Excel. Choose File > Account. J. Under Product Information, note the version number under the About section.
			Please contact Certiport Technical / Customer Support with further questions.
			Configuration Exams
			Microsoft Excel (Office 2016) - Configuration Exam リハーサルの実施

参考1	システムチェックで以下エラーが表示されていても、問題ありません。			
<i>≥</i> ~5 I	Certiport Authorized Test Center CATC Status Associated Proctors 2	Office Compatibility Office 365 (64-bit) - 2308	Not on recommended channel Get Office Metrics	
参考2	Office Compatibility で!が表示る	されていても、指定のバージョンで	であれば問題ありません。	

参考 3 [Configuration Exams] からも MOS のリハーサル試験が実施できます。

8.9. Compass のアンインストール

Compass をアンインストールするときは、必ず下記の手順で行ってください。

- デスクトップのタスクバーにある、[エクスプローラ -] アイコンをクリック
- [ドキュメント]を右クリック > プロパティ を選択して [ドキュメントのプロパティ]を開く
- ③ 場所のタブをクリック
- ④ 「C:¥Users¥○○○¥Documents」の○○○の箇所が
 現在ログインしているユーザーアカウントと同じで
 あることを確認



⑤ 違う場合は [標準に戻す] ボタンをクリック

注意! 既定の場所に設定されていないと、Compassのアンインストールに失敗します。 必ずドキュメント フォルダーが既定の場所にあることを確認してください。

⑥ コントロール パネル > [プログラム] > [プログラムのアンインストール] をクリック

7	Compass を選択して、[アンインストール]をクリッ ク	プログラムのアンインストールまたは変更 ブログラムをアンインストールするには、一覧からブログラムを選択して [アンインストール]、[変更]、または [修復] をクリックします。	
		整理 ▼ IIII ▼ □ ? 245 ^	
		A BU Adobe Acrobat Reader DC - Japanese Adobe Flash Player 17 NPAPI Certiport Lockdown Service	
8	アンインストール作業の続行を確認するメッセージが 表示されたら [OK] ボタンをクリック	CertiportNow Compass IIS 7.5 Express	
	* バージョン番号は更新状況により変わります。	U Microsoft Office Professional Plus 2016 弱Odyssey CBT	
		© Compass 19.0.0.195 Uninstall X	
		Uninstalling will delete all Compass components AND any data not uploaded to Certiport. Are you sure you want to proceed?	
9	アンインストールが開始される ⇒次のページの⑩に進んでください。	OK キャンセル	

⑩ 「Completed」が表示されたら、[Close] ボタンをクリック

② Compass 19.0.0	0.195 Uninstall: Completed	_	\times
Completed			
V			
Show <u>d</u> etails			
1			

- ⑪ 続いて、以下のプログラムを同様にアンインストール
 - CertiportNow
 - Certiport Lockdown Service (インストールされている場合)
 - IIS 7.5 Express(インストールされている場合)

注意 1	「CertiportNow」のアンインストールでエラーが表示された 場合は、[OK] をクリックしてメッセージを閉じてください。	プログラムと機能 × i CertiportNow のアンインストール中にエラーが発生しました。 既にアンインストールされています。 OK
注意 2	上記以外に「Certiport」と付いたプログラムがインストールさ ンインストールしてください。	れている場合は、合わせてア

- C:¥Certiport¥Compass フォルダーを削除
- ③ 64bit 版 C:¥Program Files (x86)¥Certiport フォルダーを削除
 32bit 版 C:¥Program Files¥Certiport フォルダーを削除
- ⑭ マシンを再起動

注意! 迎と⑬の2つの Certiport フォルダーの削除を忘れないでください。

9. 設定チェックリスト

9.1. 必要システム構成

9.1.1. MOS、IC3 など(ACPro CC 以外)

シ	ステム	必要構成	√
CPU		デスクトップパソコン用のマルチコアプロセッサ *1 Windows エクスペリエンス インデックス 5.0 以上 (6 以上推奨)	
RAM		8GB 以上	
HDD · SSD		C ドライブの設定容量 100GB 以上推奨 空きデータ領域 15GB 以上推奨	
OS *2		Windows 10 Pro 64 ビット版 ・ 2022 Update バージョン 22H2	
	365	Microsoft 365 Apps for enterprise 64 ビット版(Version 2408)*3 Microsoft 365 Apps for business 64 ビット版(Version 2408)*3 Office Professional 2021 64 ビット版(Version 2408)*4	
Office	2019	Microsoft Office Professional Plus 2019 64 ビット版(Version 1808) Microsoft Office Professional 2019 64 ビット版(Version 1908)	
	2016	Microsoft Office Professional Plus 2016 32 ビット版(16.0.4266.1001) Microsoft Office Professional 2016 32 ビット版(16.0.7571.2109)	
	サイズ	17 インチ以上	
画面 *5	解像度	基本:1280×1024 以上(ワイド画面可)*6 IT Specialist、MCE、MSFUND、IC3、CCST、Swift:1024×768 利用可	
	文字サイズ	100%	
キーボ・	ード	JIS 配列 日本語キーボード(106 以上)	
マウス		光学式 2 ボタンホイールマウス	
プリン	ター	試験マシンから 300dpi 以上の A4 サイズで印刷可能なこと	
05 アナ	コウント	Administrator 権限のあるユーザーでセットアップ、試験実施	
·密/三四·	÷	インターネット常時接続	
迪福垛	兑	HTTP(80 ポート)および HTTPS(443 ポート)で、双方向通信を確立	
		Google Chrome または Microsoft Edge Chromium 版 *7	
その他(ソフト	の ウェア	Adobe Acrobat Reader	
		Microsoft .NET Framework 4.7 以上	

*1 ノート PC の場合、外付モニタ、キーボード、マウスが必要です(参考:会場サポートサイト TOP>よ くあるご質問>会場契約・登録変更>登録マシンについて(ノート PC の登録))

*2 Windows 10 Pro 以外のエディションはサポート対象外です。

*3 Web アプリ版は実施不可。

*4 LTSC 版は実施不可。

*5 複数のモニタ接続は不可。接続している場合は、サブモニタの電源を切ってご利用ください。

*6 MOS はアプリケーション画面が著しく小さくなるため、1024×768 は利用できません。

*7 レガシー版(2020年1月15日以前のVer)は試験実施不可。

9.1.2. ACPro CC

システム		必要構成 *1	\checkmark
СРՍ		デスクトップパソコン用のマルチコアプロセッサ *2 Windows エクスペリエンス インデックス 5.0 以上 (6 以上推奨)	
RAM		8GB以上	
)	C ドライブの設定容量 100GB 以上 空きデータ領域 15GB 以上推奨	
OS *3		Windows 10 Pro 64 ビット版 ・ 2022 Update バージョン 22H2	
	2022	Adobe Creative Cloud 2022 • Photoshop 2022 Version 23.0 ~ 23.5.5 • Illustrator 2022 Version 26.0 ~ 26.5.3 Premiere Pro 2022 Version 22.0 ~ 22.6.4	
Adobe CC *4	2023	 Adobe Creative Cloud 2023 Photoshop 2023 Version 24.0 ~ 24.4.1、24.5、24.7、24.7.1 (24.3、24.6 は対象外) Illustrator 2023 Version 27.0 ~ 27.8.1 Premiere Pro 2023 Version 23.0 ~ 23.6 	
	2024	 Adobe Creative Cloud 2024 Photoshop 2024 Version 25.0、25.2 ~ 25.5.1、25.7 (25.1、25.6 は対象外) Illustrator 2024 Version 28.0 ~ 28.6 Premiere Pro 2024 Version 24.0 ~ 24.5 	
	サイズ	17 インチ以上	
画面 *5	解像度	ワイド画面 1280×800 以上(推奨:1920×1080)	
	文字サイズ	100%	
キーボード		JIS 配列 日本語キーボード(106 以上)	
マウス		光学式 2 ボタンホイールマウス	
プリンター		試験マシンから 300dpi 以上の A4 サイズで印刷可能なこと	
OS アカウント		Administrator 権限のあるユーザーでセットアップ、試験実施	
潘信谔培		インターネット常時接続	
迎旧採场		HTTP(80 ポート)および HTTPS(443 ポート)で、双方向通信を確立	
7.0.4.0		Google Chrome または Microsoft Edge Chromium 版 *6	
その他の ソフトウェア		Adobe Acrobat Reader	
		Microsoft .NET Framework 4.7 以上	

*1 ACPro を実施する場合、Adobe 公式サイトで公開されている各アプリケーションの必要システム構成 に準拠してください。

*2 ノート PC の場合、外付モニタ、キーボード、マウスが必要です(参考:会場サポートサイト TOP>よ くあるご質問>会場契約・登録変更>登録マシンについて(ノート PC の登録))

- *3 Windows 10 Pro 以外のエディションはサポート対象外です。
- *4 第三者利用可能な Adobe CC ライセンス(共有デバイスライセンス)が必要です。
- *5 複数のモニタ接続は不可。接続している場合は、サブモニタの電源を切ってご利用ください。
- *6 レガシー版(2020年1月15日以前のVer)は試験実施不可。

9.2. Windows 10 の設定

項目	確認内容	\checkmark
インストール場所	Cドライブにインストールされている	
各種ドライバー	Windows 10 対応のドライバーがインストールされている	
Windows Update	セットアップ後にリリースされたその他アップデートが適用されていない	
試験用の ユーザーアカウント	試験用のユーザーアカウントを Administrator 権限で作成して、セットア ップを行っている	
自動更新の無効化 (グループポリシーの 設定)	グループポリシーエディター> コンピューターの構成 > 管理用テンプレ ート > Windows コンポーネント > Windows Update > [自動更新を構 成する] > [無効] に設定されている	
Windows Update サービスの停止	コンピューターの管理 > サービスとアプリケーション >サービス > [Windows Update] > スタートアップの種類が [無効] に設定されてい る	
セキュリティに関する メッセージの設定	コントロール パネル > システムとセキュリティ > セキュリティとメ ンテナンス [ユーザー アカウント制御] と [Windows トラブルシューティング] 以 外のチェックを外す	
コンピューター名と ワークグループ	コントロール パネル > [システムとセキュリティ] > [システム] [コンピューター名] と [ワークグループ] が、記号を除く半角英数字の組 み合わせで登録されている	
ドキュメントフォルダ 一の場所	ドキュメント フォルダーが既定の場所に設定されている	
電源プラン	コントロール パネル > [システムとセキュリティ] > [電源オプション] >電源プランを [高パフォーマンス] で作成して、[ディスプレイの電源を 切る] と [コンピューターをスリープ状態にする] を [適用しない] に設定 されている	
	コントロール パネル > [時計、言語、および地域] > [日付と時刻の設定] 日時が正しくない場合は、 [日付と時刻の変更] ボタンをクリックして修正	
日付と時刻	コントロール パネル > [時計、言語、および地域] > [日付、時刻または 数値の形式の変更] > [時刻 (短い形式)] を [H:mm」にして、[時刻 (長 い形式)] を [H:mm:ss」に設定	
システム音量	タスクトレイのスピーカーアイコンをクリック > [ミュートスピーカー] ボタンをクリック	
拡張子の表示	コントロール パネル > デスクトップのカスタマイズ > エクスプロー ラーのカスタマイズ [表示]タブ > [登録されている拡張子は表示しない]のチェックを外す	
通知とアクションの 設定	スタート> 設定 > システム > 通知とアクション [ロック画面に通知を表示する] を [オフ] にする	
ディスプレイの設定	スタート> 設定 >システム >ディスプレイ [テキスト、アプリ、その他の項目のサイズを変更する]を 100%にする	
プリンターの設定	スタート>設定 >デバイス >プリンターとスキャナー 印刷に使用するプリンターが設定されていることを確認	
Xbox Game Bar の 無効化	Xbox Game Barをオフにしている	
3D Objects フォルダー	3D Objects フォルダーが表示されている	

9.3. Office アプリケーションの設定

項目		確認	内	容	V
インストールの確認		C ドライブに完全インストールされている			
		ライセンス認証が完了している			
	365	Microsoft 365/Office 2021 のバージョ	レンカ	[、] Version 2408 になっている	
	2010	Office Professional Plus 2019 のバージョンが Version 1808 になっている			
Office	2019	Office Professional 2019 のバージョンが Version 1908 になっている			
の更新	2016	Office Professional Plus 2016 ・バージョンが「16.0.4266.1001」になっている ・KB4011681(Word 用)が適用されている ・KB4011684(Excel 用)が適用されている			
		Office Professional 2016 のバージョン	ィが	「16.0.7571.2109」になっている	
データの保存先、 ユーザー名の確認		ユーザー名が入力されている(スペースのみは、半角全角とも NG)			
		各アプリケーションの保存先に、現在ログインしている OS の ユーザーアカウントが表示されている			
		Word		Excel	
		Access		PowerPoint	
Outlook の設定 >		メールアカウントを設定せずに使用する設定を済ませている			

9.4. Adobe Creative Cloud の設定

項目	確認内容	v
インストールの確認	C ドライブにサポートバージョンがインストールされている	
環境設定	Creative Cloud Desktop の [ログイン時に Creative Cloud を起動]の設定が オフになっている	
	アプリケーションの自動更新がオフになっている	

9.5. その他の設定

項目	確認内容	v
	模擬試験ソフトや講座用ツールは削除、または停止している	
不要なソフトウェアの 削除、停止	セキュリティソフトは削除、または停止している	
	設定を初期化するツールやソフトウェアは削除、または停止している	
COM アドインの停止	不要な COM アドインは削除、または停止している	
	Outlook が既定のプログラムとして設定されている	
既定のプログラムの設定	Google Chrome または Microsoft Edge が既定のプログラムとして設 定されている ※Odyssey CBT 試験を同じマシンで実施する場合は必ず Google Chrome を規定にしてください。	
IME ツールバーの設定	IME ツールバーが、タスクバーに固定されている	
	最新版がインストールされている	
Adobe Acrobat Reader	メニューバー> [環境設定] > 左メニュー [分類] の [インターネット] > [デフォルトで閲覧モードで表示] のチェックを外す	
	メニューバー> [環境設定] > 左メニュー [分類] の [セキュリティ (拡張)] > [起動時に保護モードを有効にする] のチェックを外す	
	メニュー> [設定] > [自動入力とパスワード] > [お支払い方法] > [お支払い方法の保存と入力] がオフになっている	
Google Chrome	メニュー> [設定] > [自動入力とパスワード] > [住所やその他の情報] > [住所の保存と入力] がオフになっている	
	メニュー> [設定] > [プライバシーとセキュリティ] > [サイトの設定] > [その他のコンテンツの設定] > [デバイス上のサイトデータ] > [すべてのウィンドウを閉じるときに、サイトによりデバイスに保存されたデータを削除する] がオンになっている	
Microsoft Edge	メニュー> [設定] > [プライバシー、検索、サービス] > [閲覧デー タをクリア] > [ブラウザーを閉じるたびにクリアするデータを削除す る] から [Cookie およびその他のサイト データ] [パスワード] [オー トフィル フォーム データ (フォームやカードを含む)] がオンになっ ている	
.NET Framework	コントロールパネル >[プログラムのアンインストール]>[Windows の機能の有効化または無効化] >をクリック [.NET Framework 4.8 Advanced Services] のチェックボックスが 「■」になっていることを確認	
OneDrive のリンク解除	OneDrive のリンクが解除されている	
標準設定バッチの作成	標準設定バッチファイルを作成している	

9.6. Compassの設定

項目	確認内容	V
	試験会場名と試験会場 ID が正しく表示されている	
試験会場の設定と アップデート	更新のタイミングが「手動」に設定されている	
	更新が適用されている	
試験のダウンロード	「試験の管理」画面に実施する試験が表示されている	
結果レポートの印刷	試験結果レポートを表示・印刷できる	